

界 本 鈴 人行發 治代喜本橋 人報線 盛 武 村 本 人剛印 地番一州町園公東市連大 社報日洲滿社會式株 所行發

なる

以一致協力帝國の公正なる態度を明かにし以て 使臣 訓

團新外相訪問 トン臓と外相と會見日取等についてし種々熟練を遂げ十一時代都去した ン臓は病氣のため不参)は七日午前十一時外務省を訪り東京七日被】調香臓のマッコイ将軍等一行(リット

を詳 よ 4 說 1.

本市参事會員等も参加し谷方面の本市参事會員等も参加し谷方面の行くに、肥日駅況を報告、ドルマン氏の突に、肥日駅況を報告、ドルマン氏の突に、 調査関を訪びアース書記後四時四十五分帝國ホテ 首相調查團訪問

にしその主服は愚結金額の減額の一にしその主服は愚結金額の減額の一の要點は破束さ内容か異 閣議の承認が得れば條文を作成

農業保險

5

に連れ版文展家か識でに導く 加に連れ版文展家か識でに導く に連れ版文展家か識でに導く 法案內

社會政策を加味し融資機關設置

千萬圓減額

S正につき現に附はその實現を斯一総局長は柴田範長、堀塘法胱局長 か得たので近日甲堀塘長官に鞭告【東京六日餐】多年懸案の恩給法 してゐるが、恩給法の極級極良恩 官の命た受け立案中だつたが成案

(日曜全)

線のため 一次で東部シベリア 一次で東部シベリア 一次で東部シベリア 一次で東部シベリア 一方を原語がでメリカ 一方を原語がでメリカ 一方を原語でできる。 一方を原語でできる。 一方を原語ではいかアメリカ 一方を原語で表して、 一方を原語で表して、 一方を原語で表して、 一方を原語で表して、 一方を原語で表して、 一方を原語で表して、 一方を原語で表して、 一方を原語で表して、 一方を原語で表して、 一方を原語できる。 一方できる。 一方でを 一方できる。

時期にと通告 ウラジンスクよ た發達せらむる る全延長四千

の満洲 をうちる鬼にて命一、 一般祭旅行を終へて

意思表示をなしたが、

けさ満鐵を訪問

十河理事等ご會見中

郎下の天井剝落し一と騒ぎ

を要するものご舞られてゐる 一般主の間に解決率家作成され支 一般主の間に解決率家作成され支 一般主の間に解決率家作成され支

が延長道路の 管は尚早 邦人側反對運動着手

時局多端の際閣ド外相に御就任

小川大連市長は七日新任内田外相

小川市長から

問題の速かに解決せられん事を 問題の速かに解決せられん事を 切望す

者身分照會

北支駐屯軍

先發隊天津到着

情報社員會では内田伯の外根就任 に際し七日左の短き最電を内田外

較一萬一千七百名であるさ 回身分無動調査のため七日内地各 社員會から祝電

後續部隊は九日到着

對策意見聽取

國難打開會議

國を偲ばせるが、更に我古歌藝術として管理局が長も陰酷と宮内省樂部の樂師は英、

家から事務役の補給な受ける事さなり態施後向ふ二十年間は毎年國 議會淨 貴族院で 查

專任部員

長檢査官

『天建特電七日襲』支那駐屯車交 のもこに構造着、午後一時半官民の影響にもなって大阪、久留米 参数の航運神に天津縣につき兵舎 でありのの○○名は富崎少佐指揮 着の縁定である

満蒙の戦慄®

直木三十五作

多端の既況より

トルコ聯盟加入

總會で招請案を採擇

議で刻下の良村性情に鑑み特別に鑑み特別

教制未定)を七年

大田田野側ではこの草窓に難し橋 を反響あり森に北四川路に多數屋押 中であるが本日午後四時これが討っています。

道木は、冷衣がけで、あぐらに

西城は、パットの空設を、掌で

で 最後まで、守つて、死のうさいか はがあるかい。農民が一言人あつたら、暗殺が二三人あつたら、

七千萬圓

フ案の原則

膝の上で、尺八を弄びながら、

よ。鈴木喜三郎の駈

たってきなった

承認希望

米代表の奔走

学なりと反動し質行運動に着手と 事ごっとをからでない。 というではらず時期間 反議會政治的思想は、学家の内容如何にかとはらず時期間 反議會政治的思想は、受資本をありと反響している。

果鐵從業員整理

露滿人四千五百名

| するさいふので一般に栗紅は大恐に 「気をいふので一般に栗紅は大恐に 大恐に

中央卸賣市場問題と關東 る迄 英高様マクドナルド、外様サイモ 概代表ギアソン、デヴィス歴氏は

イタリー外相グランギ氏が訪問

はるびん丸 濃減、八日午前九時港外着線定に 歴更

任關東臘警部兼關東鵬輛譯生本鄉

癒

し、又、出て必要もない。現在何の新らしい論も、出さうにな

関東廳辭令(五日)

補償金問題解決す

| 南京七日麓| 支那軍部懐報によれば漢のにある群介郡は共興討伐 剿匪狀況視察

連市と観査業者との間の輸散金間、連市と観査業者との間の輸散金間

滿洲國の

鐵道會議

中旬新京で開く

勞農の鐵道政策

学ヴィス氏は語る。 きれんこさな要望するものであ されんこさな要望するものであ されんこさな要望するものであ つて単に形式的歓迎か以つて演 足するものではない

四千キロの鐵道敷設

本番井忠平氏(同上)同上 ・「東)同上來連奉天へ ・「東)同上來連奉天へ

新た選定して質ひ度い。 「新た選定して質ひ度い。」 2000年 数度低の融解度 政府、演録総 政府、演録総

が作人性の保持出来る人物を第一個よりも大切なのは毎度いふ通 大切なのは無度いふ通

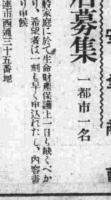
の恒久性については此の際確平たまれ事に人物選定のみならずそ









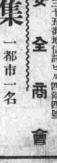




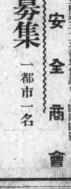


















大 谷 町

店



代器などを持て憂ひは少さなく即死します。しかも

こともあり 大仁本町三今津化學研究所へ申れたまりも 二七物あり必ずイマッと御指定

解が風地ですが、衛生試験所の 一 命その後に南京町用イマダー南京町は抵抗力の中々強い町で一ません。だからこれに限りま

かうするに限る

春日小學校で

日



这 三業組合で 正式出願 大連軍軍医院

市内機花能の肚子四人殺しの公判市内機花能の肚子四人殺しの公判 四人殺し公判

大彩冷飯

恐い眼が光つて撤去命令

サービスの立看板に

大橋は「OO」の代と学を飲み、 を表には「OO」の代と学を使み、 では、方針に決定、六日市中の空 がない方針に決定、六日市中の空 を変字を質像に関してゐるカフェ を対するが処きでした。

市 周 曼 一時晴 南 風 曼 一時晴 十五分 けふの小洋相場全時

郭服

新

豐豆

富着荷

來盛吳服

店

三日間

夏の寢 毛布にはカバ・ を 滿 毛 特 製 毛布カバー賣出し

三侧三十钱 二個八十钱 信濃町

大連丸と奉天丸 天津丸は就航せず

五日目毎に兩港同時發航

現場や監視

飛鯨丸で

各艙ごも全部浸水し

桑港に近づく

大洋丸では入場式の練習

不正事館に関も出資 を召喚 録が十時間四十三

神連枝大谷敷田師は北海の融経を 神連枝大谷敷田師は北海の融経を が軍にて再び楽連、壁ケ瀧ヤマト オテルに滯在、七日は谷が酸を誘 オテルに滯在、七日は谷が酸を誘 がですって打ち際だた

大谷尊由師

伊莎山浪速回角。帝口六五五一四

嬉し涙で球磨へ 長春丸船客の遭難談

病院

東端書に戦中であったことが明した に同日午後八時懸命したが同十時 に同日午後八時懸命したが同十時 を増養試験中であった香塘郷三属

性病科

また

新記録を作 早廻機モ

た、ニユーヨークスクワに向け隼の人となり欠 時間七日午前二 滞在僅か三時間 本性のではこれら一番地震本忠 一書氏な獣人さして召喚出資關係に 大戦き継続版戦べるさころあったが 小地保管はこれら倉館出資者たる 市内西通百十一番地底田信欠単氏 か音喚取識べた

版にはつた たものであるが一般能容におくれ ですぎ続く上陸を許され直に被 ではつた たが関東駅舎によるコレラ楽院の を照打合せの結果特に異版なきも では、自身の事に関し同類事失業は一時 では、自身の事に関し同類事失業は一時 時局映畵公開

七日朝九時入港長平丸にて水連した人間保証職策金融に避暑すべくと 伊勢屋の

佛國領事夫妻

檢疫特別扱ひ

地震するさきは何時にても之に加 大するな得るものさす なほ大連署保安保では一切の手被 が潜み大事、一件書類な隣東駅へ 地震する響である

森滋金菜子) Cincting

一、次郎吉と 一、次郎吉と 二枚 二枚 優待割引券 株式合社

優待割引券 二十、二等 株式會社

何 よ V f 賣店に赤着板が店頭に出て屋川ます 買物出來る共通商品券 連鎖街のごこの店でもお

コロムビアレコード

御中元には というこうない日本ではいくいっていることと

NEL MARKET

一、隅田の夜 ・、隅田の夜 ・、隅田の夜

優霧を衝き球磨入港

終二千名が襲撃の喧嘩はりくに離取り艦艦城は今や匪賊のた艦艦城を六日夜郷鐵棒の部一撤退したがなほ半里乃至一里の近

境明水のすら知さ暑

小平島間

ス片道十錢

通用します

王氣人の界浪

七日より五日間

大連

日を送るには相應しいさころである。

水浴に触釣に或は干潮時には透刺、うに、あわび等子供にも容易に取られるので塞むとなる。商場内には本社管腔の鬱底ありて日用品を低較に販覧、浴場に鋤着てる、食場には無料体態所、婦人腔交易、洗修場及其他陸上附帶設備あり、な無な機にて下車、それより満電バスにて風光明媚な族大道路を纏ふて二十分にして水無な機にて下車、それより満電バスにて風光明媚な族大道路を纏ふて二十分にして水無な機にて下車、それより満電バスにて風光明媚な族大道路を纏ふて二十分にして水無な機にて下車、それより満電バスにて風光明媚な族大道路を纏ふて二十分にして水源に破り、

小平島始發午前 六 時終 發午後 八 時黑石礦始發午前六時半終發午後八時半

よ

B

よ

開場

鳳凰城は引續き危險

彼生以前から

通単便にして會社の通動適果にも不便な感じないから難な大自然の山と海に身も心も打。用意さしては襲夷と身懸り品さへ持拳すれば生活必需説は場外難居にて安置で得られの儲しのほか子供達の為めにも土俵影懈や少安維認等も儱へ付けて慰安することになつ酸離易避暑に便するため施設されてゐるが、村人のためにラヂオの妙やレコードコンサ酸離易避暑に便するため施設されてゐるが、村人のためにラヂオの妙やレコードコンサ酸離易避暑に便するため施設されてゐるが、村人のためにラヂオの妙やレコードコンサ

収容力に制限あるので本社事業部テント村係(電六三四八)に至急申込んで下さい

暮ずには埋根的である。

形(六、七名用)

週週

二四

生活の最好適地そこにス

なキャンプが立並ぶ大連は勿論沿線各地の我が蒙護者

テント村

病菌 [侵1

香爐礁のコレラ系統

二二十二等

贈って安心

大連

風呂崎 シ、あんぶく 七月日ョ火

非常警報裝置 保會 あんま るんま

五日マデ

はなかった。兄弟もなかつ

・対に氣の恥いかれた。

来た。

る、また堀内破三氏指揮の伴奏も 五所率之助のよき心臓か助けてお

(日曜金) お加代は鑑石からあがつて、容を職害も微笑した。 た。そして、落着いてるら

「おおに、それならわつしが見ていないやうにもなくくして、現て無りませうか?」 、ちょつさきう即有つて下されらい、ちょう一のでき、いちされいなっとなって出てましに、ちさその過まで出てました。から強力になっているないになっているないというできるないというできるないというできるない

被下ば商會内に一般装置が出來て居升か願上升

英數國漢地歷經過的

13

報

沙村

日



五局四一局 一 七 八步 二。 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ★ ★ ★ 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 ま ま で 成 角銀 歩 馬・

帝國婦人病理學研究所

連

支所

銀をそのまい捨て、左翼よりの

銅鈸高價に買びませ

活九四九七番

E A C C

連 大

奥田時計店

に爲の健保期夏 胚芽米、真珠米大勉强

紅梅干大玉 滋養飲料セービス 以

金元高會水部大連製米特約卸小賣部大連製米特約卸小賣部 ○三三河屋食料百貨店

水

(百貨店等に有り)定價查園三十錢也

卸問屋

華昌公司 森尚蘭店

山本際店 舖

最も好迹な乗りにはかな乗り

香 能 萬 木 ワ



でもわかる――弓之助ではなったが、その

なかったでせられし

食料品の店

オリヱンタル賣店

電話四四九三番

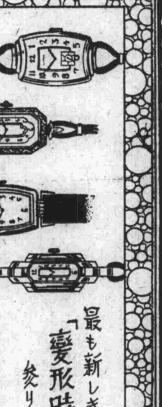
濕速町(脳芳

第か嫌ってゐたから初日早々感況。 男士」で後援勢の資情もよく前駅 男士」で後援勢の資情もよく前駅

新江に絡る花間(樹脂に幼馴経の學 ストオリイがお酸で出て間らない 著) **輸新棋戰(其八)**

四段 人栖口 裁雄 金歩歩柱 歩 金玉 香

球良く難症の諸病を全治す、誠



最も新しき… 終りました……

ルーフ食堂女給數名募集

天満屋ホテ

フ

山理

葉 洋 行渡 速亭出張

ビクタ コンサ

をお待ちしてゐます。風光又佳、夏の夜お散策には是非お立衛り甘井子一帶をおさむ。風光又佳、夏の夜お散策には是非お立衛り華やかな夜の大連市街、眼界遙かに東洋一の施設を誇るモダン港 ートの夕べ

(土、日曜新譜取替へ演奏) (毎夕七時より)

帰除薬はアー に取揃へて皆様の御選擇を御待ちして居類、鎖夏唯一の好飲料果實汁や果物鐷詰化粧瓶、籠詰の洋酒、珍らしい美味しい 贈答品大賣出 製和大圖洋連 ◈ 川紙 9 各 小三六 八三六 是自 アモアー赤画香水 其他色々 、モダン京扇子各種 電三三五◆ 、半衿·洋伞·日伞·" 籍々入荷

壽々木米岩

の運動大會はいよくへ今七日大連運動ファン待望の恋々木米若一行 なしたので昨日の乗込れが大人満員のため二

戸鵬

0

掃除薬店はア

だてんの職方は、総ばな近く

新CD

つて始まりませう! 婦人病に惱む方

知られた植蔵の雕室である。職

お加代はきつさ力をいれた。

夏の衛生

大劇で五日間

國

今夜初日

中元の御

品 0 御買物は

浪葬洋行



種價品

0

低 優

質

0

富廉良

0

事變以來頓口激增

發展し行く日滿取引關係の上に

百府縣滿洲駐在員

き選組な評議を行ったが、席上日英帳供自代表はドイツ代表を日英帳供自代表はドイツ代表を

賠償會議は依然暗澹

使く動かず

獨佛双方の主張

滿鐵社債發行

新造客車

六國會議內容

諒解成立す 中旬中に引渡

賀人氣强し

二千萬國を新規事業資金さして希 これが認可を电講した 萬國中三千萬國は衞換へ養付癥额 の間に誤解成立七日午前稅務省に 東京七日餐』滿鰻では配債五千一等條保を以て養付するに銀行團と 型 は本無罪くも脱れ、第一、二、三 本が、選斯八十間七十五銭高の七 で、選斯二十五銭高の七 大八間九十銭に寄りたるが安値さ 大八間九十銭に寄りたるが安値さ 大八間九十銭に寄りたるが安値さ 大八間九十銭に寄りたるが安値さ 大八間九十銭に寄りたるが安値さ 大八間九十銭に寄りたるが安値さ 大八間九十銭に寄りたるが安値さ 大八十間七十五銭この七

拓務省に認可申請

新替相場 電影教 17名112名開 電影教 17名112名開

滿洲電氣事業界

當面の緊要問題

腳龍率 中村富士太郎

◆…名は総裁であ

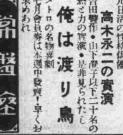
鮮銀帳兄(五日) ・ 1回、00ペー回。な ・ 1回、00ペー回。な ・ 1回、00ペー回。な ・ 1回、00ペー回。な ・ 1回、00ペー回。な

東活三大映畵獨占封切



明明リ甲州路 一十銭開放 一十銭開放 一十銭開放 一十銭開放





締切十一日と 國 六

日 公 河岡 開

等め谷府縣の駐在財 こなってあるので、これを収象し、ローザンヌ六目参 フランス管を府縣が清洲に販路 あるが総質の関係から賞現住情み 成立に至らず一時観賞した「大一佛」首 相 會 見た 一般と一直は一に清洲に駆り 天に駐在財 大に駐在財 成立に至らず一時観賞した 一般と流に変ぬ。 とドイツの要求を一戦と窓に安協戦と満洲國艦國以来 一郎山、佐賀、愛媛の谷縣は既に泰一さドイツの要求を一戦と窓に安協 目立つて來た新現象

本のであったが、清冽回壁図 (12 であったが、清冽回壁図 の質出されるもので既に家天城内満洲 されたドイツの新提廊に就ら既市、愛知縣、福岡縣の三 変が管理されんさしてゐる、満洲 されたドイツの新提廊に就ら既市、愛和縣、福岡縣の三 変が管理されんさしてゐる、満洲 されたドイツの新提廊に就ら既市、愛和縣、福岡縣の三 変が管理されんさしてゐる、満洲 されたドイツの新提廊に就ら既市、愛和縣、福岡縣の三 変が管理されんさしてゐる、滿洲 されたドイツの新提廊に就ら既取 における日本融品の進出は事變後 するころあった、これで入し管 地元 からマクドナルド 首相の詩に張出 がってあったが、清冽回壁図 (12 であったが、清冽回壁図 (12 であったが、清冽回壁図 (13 であったが、清冽回壁図 (14 であったが、清冽回壁図 (14 であったが、清冽回壁図 (14 であったが、清冽回壁図 (15 であったが、清冽回壁図 (16 であったが、清冽回壁図 (16 であったが、清冽回壁図 (16 であったが、清冽回壁図 (17 であったが、清冽回壁図 (18 であったが) (18 であったが)

| 予報報・不順、神奈川、和歌山、| 「奉天電話」 | 本天電話 | 本工程 地盤 をぬめんさなだして

政治的に解決

政府積極的態度決定

が議長藤田前倉頭が駆げた石田武を養天敵工倉議所正副倉頭及び會記。

奉天商議役員 きのふ決定

遼河の河豆杜絕

營口市場大恐慌

匪賊で奉天へ轉送

初日二日目:

色三色版

の銀売をおります。

は突破 英伊間の難關

『ローザンヌ六日装』イタリー代表は本目左の知く登表した 特別でマツク氏より或種の保障 的言質な興へた結果イタリー、 イギリスの服債問題に関する難 地金買上 方針變更

輸出貨物證

况全 産

『ローザンヌ共自衆』ローザンヌ共自衆』ローザンヌ共自衆の総定は十ンケ際職等のに就き意見の一致をみ他凡有る點に就き意見の一致をみ他人有る點に就き意見の一致をみ他人なべきものでまた傷逸の感謝をした、この認定は十ンケ際散響酸になった。この認定は十ンケ際散響酸になった。この認定は十ンケ際散響酸になった。

門回蒙表値段と變動なく

以 定 企

麻袋保合

糸反騰

滿 鐵 株 (强保合) 本東短前場 本東短前場 一本短前場 一本短前場 一本短前場 四十九圓九十錢

第二回 毛棉设分 第二回 毛棉设分 112票(分)

市場電報 (七日) 銀塊及為替 倫敦銀塊 ス片大分名 網育銀塊 ス片大分名 網育銀塊 ス片大分名 開 先物 「天片大分名 別音銀塊、 天神大分名 「記事大分」 アナコンダ 「原弗の分」 英米為替 三邦美山(分一 米七為替 三邦共の大山 米七為替 三邦共の大山

報

、本協定調印諸國は世界の經濟的平和た禮師する惧れある何等、ドイツの大戦に開するベルサイ土媾和條約第八編は今後効力、ドイツは歐洲復興基金に對し城記計 一信記工工計

賠償に關するべ

るベルサイユ媾和條約中諸條項を廢棄すので輸せらるその内容をの如ら

萬磅為三十年でんへ、十五年回を數回に回り支拂ふ

イツは此等の巨額の支

の出題を作

六日開會以來幾多の危機に減し再三決勢な傳へられた賠償會議は愈々本日を以てめてたく開會二千五百

ザンヌ會議閉會

ッ支拂額三十億マルクと決定

金。を創設

製せんさせば列園が開化物壁や檜

大いに買ってやり、

ドイツの無駄

本年の酸品輸出入資場は一ケ月 本年の酸になった。 を対し、昨年の酸な質易大出種に にドイツさしては酸像の利子へ一ケ にドイツさしては酸像の利子へ一ケ にドイツさしては酸像をは振ふこと をが事態上で砂粒なのである。酸 が、これは概く像金の利子へ一ケ をが事態上で砂粒なのである。酸 がの事態はフランスもアメリカ であるのである。酸 がの事態はフランスもアメリカ である。酸 がの事態はアランスをである。酸 がの事態はアランスをである。酸 がのである。酸 がのである。酸 があるのである。酸 がのである。酸 がのである。酸 がのである。酸 がのである。酸 がのである。酸 がのである。。酸 がのである。酸 がのである。。酸 がってなった。。 がのである。。 がのである。。 がのである。。 がのである。。 がのである。。 がのである。。 がのである。 がのである。 のである。 のでなた。 のでな、 のでなた。 のでなた。 のでな、 のでな、 のでなた。 の 支那政府

公債償還成績

英外務次官の

大 総領は本日下院議長ガーナー氏が ・ 失業統確疑に関する壁明ル發した ・ 全 融 会社に對し佐の如き 皮が壁明を最低するに独立し ・ 全 融 会社に對し個人段を許可せ ・ 全 融 会社に對し個人段を許可せ ・ 会 で まるに変してあるに至った。 ・ も は 銀行業組織を賃屋業 ・ も と するになる。

・ 五時二十分日光より勝京と時一 ・ 五時二十分日光より勝京と時丁鑑 ・ 五時二十分日光より勝京と時丁鑑 ・ 五時二十分日光より勝京と時丁鑑 ・ 五時二十分日光より勝京と時丁鑑 ・ 五時二十分日光より勝京と時丁鑑 ・ 五分東京職養而下した八日午前

| 『ロンドン六日費 | 本日の下院で | 一議員の質問に答べて左の短く池 | 公信優適及び种様ひ延期に關する | 公信優適及び科様の延期に関する 爾に達し、又憶靈延滯高は總額大部政府は六月卅日現在公債利支那政府は六月卅日現在公債利 大佐は支那政府の「養」本日の下院で

フ大統領の

『ワシントン六日奏』フーヴァ大 郷に野変を振ったるも大統領は依 頭に野変を加へたるも大統領は依 類に野変を加へたるも大統領は依 で、開院協議會に譲歩の意味で各 が、関に野変を加へたるも大統領は依 が、大統領は依 が、大統領は た

反對聲明

平價切下

正式に發表

ルチロット

新製べ

ヤム國で

海軍航空廠

秩父宮殿下御主催

赤坂離宮の晩餐會

聯盟調查團御招

れた解軍航空融に七日午前十時中 の歌神あり盛會裡に読會とたれた解軍航空車の験力を頻響され今久科學 海根、山本鎮空府長斯波忠三郎氏の城駅を戦め空軍の験力を頻響。海根、山本鎮空府長官の訓練、本記してより経と刺戯され今久科學 海根、山本鎮空府長官の訓練、本記してより降出の開輸式を祝つた、式は「横須賀七日養」上海事他に多大 より啼れの開輸式を祝つた、式は「横須賀七日養」上海事他に多大 きのふ開廠式を擧行

首相晚餐會

りたる映画の席

奉天省各學校の

日本語教授方針

八月新學年から實施

『東京七日教』響應首和は世別に より七日午後六時櫃府顧問官を招 が変音を催した 大使接見 內田外相各國

の疾病を述べた の疾病を述べた の疾病を述べた

議員の総な選は十日一覧に施行さ 伯子男互選

電話 (代表番談 ニーバー 五番番)

積資 立本 金金 壹億壹千七百參拾萬圓 壹 億 圓 (全額拂込濟)





市長永田秀次郎氏を推すこどうし既に内とに内定してゐるが親性対策を現て充つべき副總【東京七日教】陸東では四頭政治統一後の最高機構に対 政治統一後の最高機關に武藤信義大將を推薦す 一変渉をなしつゝあ ち一名の安那機関

カ大統領候補指名の共和黨大會

滿鐵安東驛長 關接收の抗議 た

八月夜餐一廳四地に別場げること なり他の海関東も近く別場に赴くものと なに海洲園に暗脈 何れにも干渉し得ぬ

・ 大日午後三時上海より入濠せる大 ・ 連丸にて瞳水せる元中國上海濱関 ・ 東瀬田二男、高増周任時氏は最近 ・ の上海濱関の模様につき左の如く 本氏に宛て行動を共にしたい意 満洲國接收の排を聞き直ちに稿 邦人は約廿名

関油解決な目

上海々關勤務

財局書記官是野直樹氏他七氏は『東京特電七日韓』大蔵名繁編

星野大藏書記官

下氏一行退京 丁氏一行退京 京安、釜山郷田松天に直行、各地京安、釜山郷田松天に直行、各地長期羊蔵氏は七日夜九時四十分町長期羊蔵氏は七日夜九時四十分町 中軍を設置することとなった 堀日滿協會理事

枕務司

山口高等商業教授宮脇賢之介者 菊科背革金四圓五十錢

入統領强硬反對

内院は譲歩せるも

共通関

果然!!日滿華の間に大問題を惹起し列國の注視果然!!日滿華の間に大問題を惹起し列國の注視

後 免 中京吳服橋振替一三七五番 大阪屋號 (同店)旅順

中元贈答甲好適

用

1931年中の 獨逸の國際收支 賠償支拂不能の事情

に終るかおだ今送の所では郷ら では終るかおだ今送の所では郷ら かただり 會議の成否は兎に角さして はドイツは何れにしててゐるこさが一つだけ

すー派)は麻和條款要素、膨低で が五月末に登表された、これによるこ昨年の金融恐慌に關連して回っ かまされた海外資金及び国内からの ではない、これによ ることは何人も容認せさるな得のと言葉は 資本流出四十八億 年に比し三十七億マルクの激成で 依るもので、昨年の輸入高は一昨

滿鐵後任總裁決

•

機需時ドイツ公社権債権超過を示してゐる、これ

氏の呼聲最も高く八日の閣議にて正式決定するも(東京七日發)滿鐵總裁後任は元勸銀總裁梶原仲治 のご見らる

たる意識音様の艦所指信息ができる木屋棚と食息線を取る得たると向内田外根と食見の暇なかりとが七日夜水井拓相と柴田書記官長及び水井拓相と荒木陸相との食見が七日夜水井拓相と柴田書記官長及び水井拓相と荒木陸相との食見を開った日夜水井拓相と柴田書記官長及び水井拓相と荒木陸相との食見を上して上日後間の希望を尊重し梶原仲治、兒玉秀雄伯、有吉忠一本の結果在滿各機關の希望を尊重し梶原仲治、兒玉秀雄伯、有吉忠一本の結果在滿各機關の希望を尊重し梶原仲治、兒玉秀雄伯、有吉忠一本を一本の一大が奉げられてゐた。

ボット教物可一

言質問題眞相 有田次官報告

東京六日養 画称大門常中職大 に頭使する時は前官の職によるか又は一里 に頭使する時は前官の職によるか又は一里 するな際さしたが最密儀観合の職 大によれば山本内福は場山交極の 下位、内田外福は水井招橋の大き

兩相宮中席次

家計を現て六日째大臣の席欠ん高職権の多年の亦勢を慰召され今職

財疫の全目的か如實に達成し得ないが、大衆の夏期における動ないが、大衆の夏期における動から云へば、聚篠の中止が、

大学は大して考慮されて居なか 大学は大して考慮されて居なか 大学は大して考慮されて居なか

中村氏 鬼刺来色々端州間に 野なる は、 大変がありましたが、 野でも御松交がありましたが、 野に 日浦電源の振興に関して最

見本市參加者歡迎

日滿經濟座談會

(5)

日滿貿易の振興策

在滿邦職に對する一

く書類通嗣を方針さして居るが く書類通嗣を方針さして居るが 日本から來るインボイスは発されの無常な最高就率を課せて、簡単で不明瞭で何等内容の明能がないため非常な最高就率を課せられため非常な最高就率を課せられ 東が半部に関する主要がから思います、北海に関するお認がありまして、長い間では我々も遺憾に関ってあます、現在では東銀で政策がありまして、長い間で、近き野水には東銀で政策がに関ってるとす、この南流の大胆大化で、近き野水に何さか目影がでは東銀で政策がに関って、からはしないかと思っても、からので、近き野水に何さか目影がの変験と呼吸があります。この南流の兵順天他でも東線を変してもので、近き野水に何さか目影がの変験と呼吸があります。この南流の兵順天他でも東線を変して、近き野水に何さか目影がので、近き野水に何さか目影がの変した。

早瀬氏 日南野縣協照に関し を入野縣が振興してなかつたの には色々な酸糖した理由が介在 には色々な酸糖した理由が介在

吉敦線拉法で 日滿軍苦戦の報に救援隊急派

匪賊山林地帯に逃走

激戰

東京七日登り 無に中小炭高数素の をでは、こか 変では、こかが 変では、こかが 変では、こかが 変では、こかが 変では、こかが のでは、こかが のでは、こがが のでは、 の

▲龍田丸の

11四〇〇

かいって居つた事があるが一度 かいって居つた事があるが一度 かいって居つた事があるが一度

てやつて居るが此等の兵庫は信い職野に努めてぬますが、この展別世に努めてぬますが、この展別

午後天津若着隊式を終つた人留米兩師團より派遣された各部人と記された各部

關東廳群今C三十日附)

紅高等官六等 案に続っての案、佛し、南京政府の露支國交回後

綿糸軟弱

▲納賀雅友氏(山下汽船前役)東 滿鐵社債決定 さるさモスクワはフフン 化質解をなすには、繰りない。

金四千萬國中二千萬國の社像養行 殘額引受も諒解濟

●開版大洋

七三六〇

▲奉天洋

3

第〇〇隊長は蛟河より東に歩兵〇一世とめつゝわり

小家子において機関統二門を有 する約二百名の匪賊に遭遇しこ する約二百名の匪賊に遭遇しこ を開除に到着、この殿闘におけ をわが損害販死三名、質傷高澤 か別り下七名であつた

着北進中 を れたが同隊は午前十一時新姓に破ったの名とでの名とでが、遺さ

電話】 電話】 電話】 電話】

日本人は二十萬日本人は二十萬日本人は二十萬日本人は二十萬日本人は二十萬日本は日本の計程で基礎を受験したがおり、計算を置いていませた。

駐屯交代兵 天津二到着 隊は本日

資傷者は将校以下七名と日午後一時において判明した

情田中島の哲別式は七十年前十時 はり監地駐屯部陳樹庭において戦 が順式を現て駆行されたが無壁に は所せまきまでに各方面から贈ら れた磁源取解が触られ食彩一千餘 れた磁源取解が触られ食彩一千餘 竹田中尉の 告別式 七日新京で 強く下部局も考慮を重ねることに でけた 本には、日本人幅の反対運動 のでは、日本人幅の反対運動 がでした。日本人幅の反対運動 ができた。日本人幅の反対運動 のでは、日本人幅の反対運動

決議された、聡煕國は五十六ケ國加入鉄渓の諸案は、六日の總會で する議歩したが、窓に三十億まで は四十億より一交も負けられぬ、熱致するさいひ出したヘフランス 低がドイツに

當市下澁る

麻袋髪らず

大阪三温後楊軟剤を傳へて告市領東リゼヤ、麻袋は腰5ず 乗りゼヤ、麻袋は腰5ず 金綿糸定期 館柄 約定期 値 段 数値 出来高 十梱 歐米商品直輸入 **房具、寫真器類、其他歐米難貨、材料、皮革類、羅紗、毛布及び材** ず直輸入の御需に應す 皮革類、 羅紗、 會合

南西パーゼル化學工業會社会 かんしょう 一会社会 總代理店 電信表 ニカナ

他歐米難貨、特許品等何品に、毛布及び材料品、時計、文、食料品、農工具、其他金物

池田小兒科門醫院 頭痛ニノ 醫學博士 入院室開靜 **澁谷創榮** 前校學小日春町園公西(7隆)萬五六五六五六

祝 各種御進物品卸 W.W. 燻

內店 貨 百 連 目丁三町速源 毎四五六四話電

壇と 佛

大農 式

● 一般では、 場合でない、 場合でない、 をでよい、 をでよい、 をでまい、 をできる。 をで。 をできる。 をでをでをできる。 をできる。 をでをでを。 さは市民な保護する、徒らに時間のなる、徒らに時間の 一般の場合は影時の の場合は影時の の場合は影時の の場合は影時の の場合は影時の の場合は影時の 並に市議諸君に然反對である。

参院院案が決定することとなった を開発を開催し代謝土曜の解決窓を を開発を開催し代謝土曜の解決窓を

况年

政府側の

調停趣旨

互譲を要求

(=)

公衆衛生ご

意者がなかつたから愛市の念に

社

說

虎疫流行の兆候は、大衆衛生

理事者答辯に窮し

市場案審議遅る

採決に入らんごして委員退席

て廃跡なられ、之れに一人の同一で謝明された三つの理由に依つ

確かに有つた

廳令發布の諒解

◆當底順市職舎明け渡し問題の

町機代福永新七

◆然もとれば除大に書かれて居た。
があるが如く書かれて居た。
でなければその窓臓や足がら来たもので要市と云ふ言葉の意味が通らない、職野計は行の強調
することのみが要市であると信いには移権することはいかそれでは
かには移権することはいけない
こさになる、それは他に場所が

に新築するこ

匿名氏へ

 所以符十元 でらせは既中

七日の市場案委員會

官民の責任

發」維順炭輸入制限問

思つてゐる 思つてゐる

の動議を提出したが鈴木、根心麻しの動議を提出したが鈴木、根心麻して

本 東殿献立課では神饌金問題に関う関 さない方針である事分形を建った。 とない方針である事分形の通 しない方針である事分形の通 しない方針である事分形の通 しない方針である事分形の通 しない方針である事分形の通 しない方針である事分形の通 しない方針である事分形の通 と関うと を しない方針である事分形の通 と は で あるが 谷に関うと の 通

撫順炭問題

使命を果した

協和會使節

七日元氣よく歸奉

京本社に祭輔のため八日出帆う ・ 京本社に祭輔のため八日出帆う ・ 京本社に祭輔連の筈 ・ 京本社に祭輔連の筈

會見物分

聯合會要求を

製産品の運命にも関することと なれば重大な意味がある尚石炭 も設量調節のみならず進んで價 も数量調節のなすに絶好の機合であ を

妥協

蔦井氏の歸連で

形勢持直す

市場案或は通過か

小川市長談

で共転な参談に入れ解決する事で 大りででは、一般に議士を表館や無者でして職日 三代議士を表館や無者でして職日 三代議士を表館や無者でして職日 三代議士を表館や無者でして職日 た事間でし安解釈を作成する事で なりで説報合會越に滿盤常居とし 意見の一致を見家時型設備 調面信で天女目具 合目

な問題に就いては大手別でる清線 本問題に就いては大手別でる清線 本問題に就いては大手別でる清線 本問題に就いては大手別でる清線 を対し中小監架者の負擔を軽減せ り が 報官邸に 降艦の 撫順院 関係を設合に がて 政府 師の 無原院 関係を表した。 【東京七日後】八日午前十時代と もむるを根本が針とするものであるが、これに基子楽媛、職合會双 がの互談により本問題を解決せん さする意画で大概は八日の會合で 決定する響 小信業者の負擔を輕減せて、信業者の負擔を軽減せ

豆ご粕軟調

西昌

當市東新急落

蒙之開

民

行 洋 羽

のあ

ろ

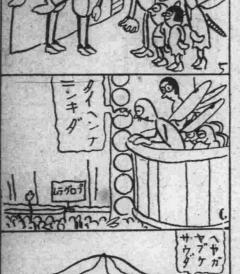
體溫・體重に注意なさい

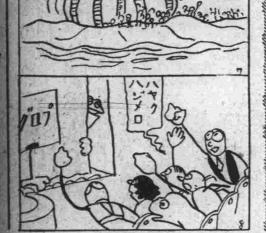
難順で分家の戸主さなつて三男

戸主が貴女のご主人以外

斯んな人は必ず檢温すること

嚴密な熱の計り方





これを小學校時代から中 、すみ國家さし 0 夏◇の



れば二里、三ছ、長好のだは分に反し圧制があなたの御部人さ

本学県Cれ、やなざい大正小學校 ニのレコード伴奏)朝日小學校 一年生十二名◆獨唱(一旅順優 一年生十二名◆獨唱(一旅順優 一本生十二名◆獨唱(一旅順優 一本生十二名◆獨唱(一家市の)

有熟者の中には概然 糖さ輕く見られて運動選手に出ながれてはぬけません、中には ん、日のが多いこ

った事を取らしいさか夏痩せでさい 神經衰骸らしいさか夏痩せでさい 変しているの神經衰 はなってざんくするみなるべき はなってざんくするとを検発製後 になってざんくするを検発製後

一經験上 競戦な人でした

御起人以外の人であるこすればあ がませんが、若し戸起があなたの かませんが、若し戸起があなたの であなたのご覧覧の対意に現れて、

をしかし選挙外の親の考へを率直に もかし選挙外の親の考へを率直に をけたくないこ云はれますがそれ は変なる概量子間の感慨から來て は変なる概量子間の感慨から來て 種みなさい

布がかたくなりますからごく 端いれたりすぐ煮詰まつたりとで、 強い火をつかひますご汁が吹きこ はれたりすぐ煮詰まつたりとで、 なったりますで煮詰まったりとで、 をかったりますが吹きこ

プログラム決る

べの

愈よ明九日夜開催

まる一つの言葉さして、松葉眉を時代の好性は魔器をかります。とは、一大きの一般に見ますやうに、世は皮部に見ますやうに、では、大変がらいたが、は、一大変にないが、一大変には、一大変にないが、一大変には、一大変には、一大変には、一大変には、一大変には、一大変には、一大変には、一大変には、一大変には、一大変には、一大変には、一大変には、一大変には、一大変には、一大変には、一大変には、一大変には、一大変には、一大変には、一大変にないるが、一大変にないないが、一大変にないないが、一大変にないないが、一大変にないないが、一大変にないが、一大変になりが、一大変にないないが、一大変になりが、一大変にないないが、一大変にないないが、なりが、一大変に

二男で十二歳の三男で二十歳の 長男は今後妻さして郷里に居住がきってすが長男があって離別したのだまってすが長男があり、そのだまってすが長男があり、その ご戸籍面で分家もたい 長男の家族ご私達親子 目

男の家族と離れることは出来ないものです。ますから複雑な戸籍から分れたますから複雑な戸籍から分れたいのです。ますから複雑な戸籍から分れたますから複雑な戸籍から分れたいのです。まずから複雑な戸籍からかれば子供が成めてす。ませんは五十七歳で病 れませんし、 かりません、一人苦んでゐます

田洋汀邸 電点のでは、大林医院

(南滿保養院長遠藤博士談)

なるないといったと

は査定してあり

怪談



佐々木邦 逸馬

佐藤紅線 記言所英治

思議

悠々帝都の上空 生の教訓を記しています。 魔物アクロン號は、無二の影響はまさに開始され

のの記 を言を描 近藤經

近來稀に見る大傑作戯曲出づ!

久米正雄先生會心の名作!

(製作成が使う) 4 田六編 製作成が使う。 製作成が使う。 野村愛正

純江 加藤武雄

現のは一部の美女の終ける祭 り取り事 **子件** 多摩殘風

白井喬二 加藤武雄 佐々木邦 山中華太限

移住鮮農の耕作生活

\白衣同胞

日

降霜な

と え見懸された、元家の細胞者でた え見懸された、元家の細胞者でた 元家の細胞者でた

作者二人、水田五天地)

したのがこの水田

薬 五千斤

二五九〇〇

ちを要することして

したが消鐘も經費の關

重の為め一刻なら忽せ

衣の蝉裏たちが監在する

激売れる青田の中にころ

縣下約六百戸の総農のうの日に巡り達へぬのだっ

らず無心に働いてゐるのだ

に管々孜々倦むさころた知

収穫時までの農耕資金なり

七、五〇

建立の地鎮祭

体給を投げ出し

住民に代て納税

續~農村の不況が生んだ

朝鮮平北の一美談

六日莊嚴に行はる

忠魂碑

た「鎮め物」でも埋納、玉串な

度、撤騰、昇軸の儀等型の好

提出し貧風者百四人分の巨硬を代 後大正十三年同順に採用されていなまれ範囲のざん底にあへいで は平北紫透郡新順町倉部鼠を称 (三)石である。農村にあつて面の倉部鼠を称 (三)石である (三)石である (三)石である (三)石である (三)石である

は平北等透郡新順面會計員李備元

話の主

三年同館に採用され爾来

日 、苦悩か嘗た額田氏に面會 感激 に堪へざるものがあ

の程職服の行動は稀讃するに繰り受取り午後七時養睡來した、今回離所近に赴き程剛長より顧田氏を 成田中尉以下守備兵四十餘名

湖署山口、田部雨覧がみ見事額田氏を登還さ

四日錦州通過鄉里

松井大佐の遺骨

農夫に斐び畑の見通しよき處で「中五日老明城内蔵兵隊に検験され 伐な恐れ毎日交代で鍬なざ持ち 大大西閣の一旅館に止俗して策妨 には、は、四名だけですから討「恐原實のため一味さ共に察天に潜 假睡し夜分は移動してぬました。選軍の首領総線山(***)は察天の常 原華し夜分は移動してぬました。選軍の首領総線山(****)は察天の常 の場間は除憲の山の樹間岩淵の影に「選軍の首領総線」(******)は察天の常。 蒙古で奮戰した

奉天で逮捕 彈薬補充のため來参り

一中 新京》伊通縣駐屯吉林警備第五

指紋點檢か

5

天才泥棒捕はる

旅順署近來の大手柄

匪賊侵入 邦人農園に

来る呼吸の新手に酸せず途に戦死 中によって開管にて茶肥に陣せられ遺骨は四日午後八時監地着五日 れ遺骨は四日午後八時監地着五日 たれ遺骨は四日午後八時監地着五日 たれ遺骨は四日午後八時監地着五日 たれ遺骨は四日午後八時監地着五日 たれ遺骨は四日午後八時監地着五日 たれ遺骨は四日午後八時監地着五日 たれ遺骨は四日午後八時監地着五日 たれ遺骨は四日午後八時監地着五日 たれ遺骨は四日午後八時監地着五日 たれ遺骨は四日午後八時監地着五日 とて同時に本署に概告のトラットと、 とて同時に本署に概告のト現場に た、同所駐企警官四名は直に武装 要中氏は記述生衆中派出所に属出 を警が兼見直に家人に告げたので 夜野が後見る。これの大名よりなる無販現れたるな同園であれる 開終総者愛甲半次郎氏薬門附近に『鯔ロ』五日午後九時頃牛家屯農

に分乗の應定隊は即時附近一帯の 面に類々さして盗職事性が勃ますに逮捕され服役後釋放され空しくに逮捕され服役後釋放され空し

河に留まり活躍を置けてゐる

だしを宗に高飛し旅順業吉川製部 た大泥棒の天木前科二型韓端財で 関連の天木前科二型韓端財で 関 というでは というでは をなからの大活 になって約五町除り追跡市民の悪 ではながらの大活 取ら朝の一仕事か終へ道路 開展が定すが佐倉町を密行中一時韓に公開附近に潜伏し一方中村、小 込み英様金時訛一箇、萬年筆を寄は佐倉町三ノ一福田三郎がに怨び

四萬昭は被告表大で帰さ全滅に近く全く既有の見込なくその他の被

新興學校設立 海草精劑 海貴來の

東戦人子京の教育機

加展の低下を置ることです同時に 製用して大腦に休養を集へ而して 方に導がれそして起居の自由をも が能を未然に防ぐには確費 来を 吸收と排出を促しますから常然快 0---

長金虎贅氏は當局に學校増

紙面の関係上省き現品に添附して加摩防法、平素食餌法、福生法等

線(百九十二線)、三面 「一十二百解)、一面、二十四百解)、二十面、歌歌音をよりかへ注文は 一十二百解)、一面、二十四百解)、二十四百解)、二十四十四十八線)、一面、二十四百解)、一面、二十四百解)、 護心子前納のこと

一、水利稅 得天地現大 五、九八一、水利稅 得天地現大 五、九八

順するに決定しいよし

計 実質 支那家領二間111、〇〇

10,00

總發實元 東京市本鄉區菊坂町五十二 河

粉課長 六日來奉同日

府理說明書申込天第無代進星

線往來

れてゐる、珠に軍方館では中駅が 熊本城年學校卒業、東京士育県校 三年報では中駅が も頗るよかつか

若き聯隊旗手

まる

まけず嫌ひの反面部下を愛す

病死した武田中尉

附せられ

七月6日光

に山に御仕度に

是非弊店の折

詰

*

御相談に應じ

食道樂版

2

ぼ

るみ

らするさ流谷中島の戦死を知らせた知らせなかつた機様にが今日か 燃たっ 「職場で死なせたかっ 、職情も親心さして監然 既才難びの男であった うった らの、機格であった

領田氏恐怖を語る

週間の苦悩の人

の寒色が暖はれる面持ちで氏は諦った恐怖の夢の醒めきらりおもやつれのしたそれでも何處か無事婦水

語つてゐる人後は感激の漢で聲さ

の病死は軍民各方館から痛く慌ま 中脚が光天龍の城で懸いであつたく皇軍の士氣な鉄舞した武田中尉 兵蟹にあつたさきの中尉の小隊はく皇軍の士氣な鉄舞した武田中尉 兵蟹にあつたさきの中尉の小隊は にかける馬占山軍さの戦ひに勇敢 ゐるが、之は軍方館の目にのみ映にかける馬占山軍さの戦ひに勇敢

義勇軍密偵

殿重取調べ中であるが多數の

捜査を行びしも暗間の事さて發 出来す一部隊を残留之が徹野

殿探出

質か

ら救出

2

「関で目下外國にある) そ村少佐 の話だ、中尉の生家及び 父大佐を初め今

たので特殊

通縣城か出鉄一個連に繁城 た中島ではある『寫

學良系の策動による人のささ てゐるのを見兼れた学

二ケ連脱走 伊通縣駐屯の

一助に 三面等級二十等全化作業民はもさより耐民一般は感 力を提出し貧民救済さればするさころあり自己の

神の源に暮れてゐるれた貧民はもさより 平北口降電

農作物全滅 北江 新都 從西面從浦海

八百五十東(三十五圓)を三十八花帳七花(百五十 園)豚三頭(十三園)遊に は時間五十園)畜中三頭 大り数しき間雨ご共に襲卵大り数しき間雨ご共に襲卵大 上の卒気は心臓を

患者は試みに いたします。

| 職民を得るのであります、これを 等の不快気分を一掃し既に全快の のでは、一番のであります。これを 持蔵がに服用されば、脳冷郎、中 一日分配用すれ

安價分譲 山羊の乳 者に何よりの榮養料配 選出 新族 林 **農**園 山 本 **農**園 山 本 **農**園 山 本 **大 連** 圍山羊牧 **夏斯斯**

か行

▲夏、向子供服地 豊富・ガース、レデーンット 著荷・サンクロース、レデーンット 著荷 ▲女學生用部制サージ 小學男生霜降小倉服(弊店別仕立)



類がないと確信

安全(エヤーコンロ)大好評 便利(アルコールコンロ) 賣出中 便利(アルコールコンロ) 賣出中 世帯道具の夏物全部が揃ひました 賣出中

では、 。店 お 1. i お米のおりはのはない。 来穀商 Į, 商會





散策の御歸りには是非!!

多數の美人連が皆様方の為めにお待ち

和洋食共大勉强致します

カフエ

電話四八

●天 津 行《武昌丸 七月廿六日 河南丸 七月十九日

して居ります

腦溢血中風 消 と療法

病人にとりては七月の暑さは耐かく概いものがあります。夜は短かく郷暑く自然解眠不足のため動脈が変化症の持病あるものは血壓の動物を発れません。露が重く、フライとめまいがする。のほせで耳が鳴る。四十歳以上の人に起るこが鳴る。四十歳以上の人に起ることが多なりますから用心しなくていけるありますから用心しなくていける。 海上の空氣は 血壓が昇る 物が帰って一般に主義現象が進行。 老衰現象の

進行を防げ 薄物新柄入荷 近江蚊帳荷揃

旅順

近江屋吳服

小學霜降服一號より六 兒服地種々

理上青

||日清汽船|||出帆

號兒供服旣豐品新型

も凡そで居に不自由のないもので を関係のゆるすものは山でも海でも 思ひのままに書きを避け得られま すが学身不確や脳深部、中屋野都 すが学身では、中屋野都 すが学りでは、一屋野都 でも さて達者なものでも弱いもので

御婚禮無數送迎御宴會には

薬効でなく複合。 薬効でなく複合。 薬物でなく複合。 是非弊食堂を御利用下さい

て御座います 萬般の設備整ひ殊に舞臺裝置品取揃 如何様にも御相談申上ます 旅順教賀町

話三 O 五

国阿波共同汽船

●三角長崎管津(昭廣丸 七月九日 代理店(大連市須勢町) 代理店(大連市須勢町)

日北九州商船出机

電話園五二六五。四六八一電話園五二六五。四六八一電話七二七五。七八六八

● 事場荷抜所(太連山縣連) ● 事場荷抜所(太連山縣連) ● 電話四一三七 報 を記 營業 課

大阪商船就大連支店

午前十一時大 天津行 の

大連汽船

出帆

東郷者解株式會社大連代理店 東郷新解株式會社大連代理店 日本式會社大連代理店 大連市山縣通電話 (三七三九番 大連市監部通告妻櫃 東郷者所 九 二 商 電話四二六四・五八八八

洋服附屬品並, 釦類一式

各學校御指定語官衙御用

中

山洋

店

四平街、長春、吉林、哈爾廣氏地 電話三一五一番 電社左記の場所にて荷物致送引受 各地各港行連絡引換譲發行致ます を一本一、公主鎖、銀鎖、開原 で話三一五一番 で話三一五一番 で話三人二一番

電話三二九番

御栗船切符養瓊所

大阪商船餘式大連支店

今 治 直 行名古屋、横濱行名古屋、横濱行 河南丸、七月十七日 (落雜)(河南丸)七月十日

阿朝鲜细船慰识

1 近海郵船並出帆

●歐洲行人水戸丸七年音響等行

日日本郵船

旅順商店

大石橋警察署は大多忙

さ、中央銀行

たる附属地内行動野菜の強制消

も防疫會議

七日から實施

ラと匪賊で

防疫會議

布、溝渠等に石油又は石灰

ラデオを通じて

滿洲國人に呼びかける

室に於て日本배より大石織智祭職野百により衆に謝家に於て魚樹の東経からす之れが對策と談野不もの多う室平縣に於て魚樹を敷百により衆に謝家に於て魚樹を敷百により衆に謝家に於て魚樹を敷百により飛経が多されが對策と談及施設等態態中でもあるが整日に法及施設等態態中でもあるが整日と法及施設等態態中でもあるが整日と

「大石橋」 警日及大連方面の戦性 を計ささる現版に二十数名の多數に を計ささる現版にカリ、警日支 を計ささる現版にあり、警日支 を計させる現版にあり、警日支

大放送を試みる歌遊が進められて「歌頭に撮歌神野からにラデオニス」下名部標長は國内事情意際その「野する方針」で中でかけてるたが、更に本「マラチオを架設してる者は一千人を通び呼びかけてるたが、更に本「マラチオを架設してる者は一千人を通び呼びかけてるたが、更に本「マラチオを架設してる者は一千人を通び呼びかけてるおが、更に本「マラチオを架設してる者は一千人を通び呼びかける高州人に放送する。

蓋平縣公署で

救出の祝賀會

大石橋接壤地

防疫會議

愈よ新築 警察官々舍

で八日午後六時から答臘傑方館な で八日午後六時から答臘傑方館な 販選維事件での他大體解決したの 販選維事件での他大體解決したの

製鐵所長招宴

大連市二葉町六○ 鈴木丈太郎

勇敢な姐さん

に夜店 奉店滿洲國側

で指げて後市を開き市の繁榮に の夜店に飲ひ大西邊門内から馬路 である。

謠言を流布

人心攪亂を企圖

筆劍會取止め

魚釣 (良い調で) 「大本の御用は の御用は

電四三六二番

安東で悪漢射殺さる

溪湖

算盤 の御用は 産紙 競賣元の三二 天帆 紙は出甲に限る 白帆高級お化粧紙

座婆內縣孝

古

株式會社電四五三七番

ぶ病

治

アイスグリーム用 アイスグリーム用 大連連鎖街 大連連鎖街 ニニ〇九番 ニニ〇九番

京夏 男女支那勝の準備者 日本橋際 電話三五八四番 日本橋際 電話三五八四番 かくプライター 書 熊 需

資室 電話六料

課店. 目下盛業

店

海陸運送 通關代辨 金州一定期二回

引越情報 一時では特に専門の技術者を同じ ではますから御用命を願います。 恵比須町五九電話四九四三番 古市運送店

ングが

全身のコリがきれいにとれる 食慾がグングン進む 関通が整ふ はく眠られる

これはイー治療をほんのこ、三回受けただけで誰にも 直ぐ得られる著しい効果です

カリエス、神經痛が見極不順、胃腸病、神經衰弱が傷に至るまで感冒、切傷に至るまで感冒、切傷に至るまで感冒、可傷に至るまで感冒、可傷に至るまで感見、神經衰弱が悪い。 實驗治療を奬む

成投議防宣傳を軍配布

8

鐵嶺公安隊 匪賊討伐へ

州醫大施療班

愈よける出發す

二班に分れて北滿

| 「職業警に然て無料で注射を行って でであることなり日下殿店職人を 奉天暫編 安東に歸る

盛會種に午後九時半頃設會したの幹続で一同十二分の敷た盡したの幹続で一同十二分の敷た盡した

不用品壽買

三拾錢增

不用 品親切本位置受 本着 特別高價質受けます 日陸町エペス十電話二二五九五 日陸町なるや電話二二五九五 日陸町なるや電話二二五九五 日陸町なるや電話二二五九五

聚落中止 見童の星ヶ浦

辭任歸鄉

女中

千草町一〇七

石井婦人科醫長

日滿親善庭球 でするが、後年は小野忠明氏 (都生) 下海ンが養佐した野忠明氏 (都生)

これの歌の世界上五五郎、歌長助とれる。

中島巡査を激

七

羅人二千名を突破

北山城子に大收容所

潘海沿線か

5

鳳凰城で

取引相場

『奉天』野報満州醫大では北滿で もめるため二班の施療班を組織し もめるため二班の施療班を組織し 第二班は手、ハルから滿洲里間、 第二班は奔を線に向ふこことなり

B

| 事天|| 電源洗線より五日また七 沈策ル取るべく研究中であつて、| 事天|| 電源洗線より五日また七 沈策ル取るべく研究中であつて、| 大変吹し起さして棒が子なるため 一般では朝陽線、海龍、潜源方面のを突吹し起さして棒が子なるため 一般では朝陽線、海龍、潜源方面のを突吹し起さして棒が子なるため 一般では朝陽線、海龍、潜源方面の一次であつて関係管局者も致濟資金 | 2000世紀 | 2000世

一千二三百圓で父兄は勿論黥志家 つかかた ひてこれにあてたいが針 音楽さ共に金一封を贈つた 島巡査を派出所に訪び電振器駅の 島巡査を派出所に訪び電振器駅の 開明なしたることろ富田事務官は 説明なしたることろ富田事務官は 後心得佐々木代八の献氏な懸派出所の中島巡舎が興賊に登破なる行為に難して名が 所の中島巡舎が興賊に登破なる行為に難して名だが が観察に來被せる行為に難して名だが三日黙録 所観察に來被せる行為に難して名だが三日黙録 所観察に來被せる行為に難して名だが三日黙録 所観察に來被せる行為名誉理第二 が同を源識子濃泉 島巡査から當時の模様をつぶさに

ピア / 聖樂出張 大車二

琴古流

遼陽城内には数日前から下海患 遼陽縣公署で

强制消毒

嶺

慈雨いたる **貸家** 心地よさは 郊外土地食社 電 小川洋谷

野日前から『南田で見り郷から六 日午前中より郷南を見せ郷から大 日午前中より郷南を見が郷から六 日 形容でうう。 **住宅** 求虎辭電声 信濃町市場正門前〈木村屋齋〉

では前日の附屬地防疫會議の趣 を かりこれ等がご者の採脱は赤痢 の は が、 時部続日本官

き一般市民は福館家施設ある野

日午後から縣公署では 日午後から縣公署で降縣地同様院 の情酷につき協議したので恣職者 の情酷につき協議したので恣職者 の情報につき協議したので恣職者

(の日

は統一宝絵であつたさ

大連沙河口大正通八五 三共商會大連沙河口大正通八五 三共商會大連沙河口大正通八五 三共商會大連沙河口大正通八五 三共商會大連沙河口大正通八五 三共商會 鶴見 超科醫院

ホネ 山田行正(電三七八九番)

印刷と寫真

來 記 號 電七六九一番 飛記 號 電七六九一番

大派附家 東市乃 木 木

皮革ボックス 各種色革クローム底革 を確免 豊田 洋 行 会資 豊田 洋 行

治療に依りて直ちに得られる

果

時間

午前九時

午後六時

場所

(常盤小學校前)電話五八二四番大連市西公園町五五

料金

金五

大塚天松島町十一番地線連に派出の需めに應じます 急派遣 に調製致します 伊里 一個一報次第夢上致します 御一報次第夢上致します

本が登場局 技替大連一三七六番 大連市監部通三三電話三七一九番 大連市監部通三三電話三七一九番 大連市監部通三三電話三七一九番 大連市監部通三三電話三七一九番

岡部紹介所

入通

新前莊の様より入る を選出を選出の大部一個 を選出の大部一個 を選出の大部一個 を選出の大部一個 を選出の大部一個 を選出の大名 派遣

輝

11 治療の萬能的卓効は如何にして生るか治療は何故醫療界を驚倒したか

一個大な確信を熟誠を捧げる者にイー治療の實驗を直言するか病む者を表の表生、当實験部は 一個大は一個人の大自信を與べるが、一個人の大は一個人ないない。

治療か

康

呈進料無書明說大

病體を徹底的に改造

根治する世界的療法

大連市西公園町五五(常盤小學校前)

11

定價金貳拾圓也

(荷造送料九

十錢)

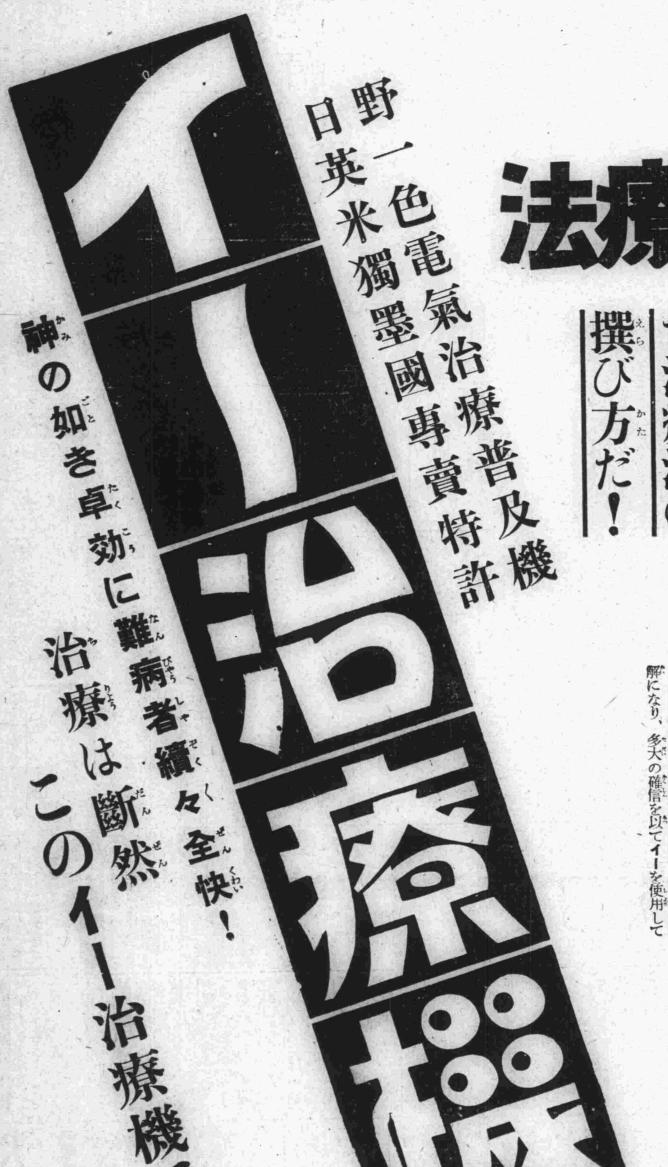
一治療機

販備 賣 所洲

商會大連實

电話五八二四番 験所

(六)



九第

を聞 見るより 目身で體驗 て見る事 れが病 百章 香道 くより 理屈

賣販仕奉的期劃

會は、 らゆる病者を一刻も早く病味から解放するた へあつた十数萬の病弱者諸氏を一路。 のあった十数萬の病弱者諸氏を一路。 の便法を公開して、數多療法の取捨 めに不断の努力を倒傾してまねりました弊商 昭和五年本機發賣と同時に大路 一週間實驗試用販賣 何不自由 面の絶大

りました。 く又できるだけ廣く一般に普及して、世のあ革命的治療機としてのイーを、できるだけ早又海外諸國に大量に輸出されつ、ある唯一の して敏腕な主治層としての大任を果してまる 權威ある野一色電氣治療の普及機として、 贈なる

あります。 出されることを確信し、本法の御利用を切に 効をお認めになり、健康への確たる進路を見 弱者諸氏に本機の充分なる御試用を願ふこと 類例のない新販賣法を採用し、普く日本の病 にいたしました。 この意味に於いて弊商會は、全世界に絕對 弊商會は皆様が本法によつて必ずイーの卓

になることが最も必要且つ適切な方法なので

魔に入れて理論的説明を申上げることも、多不幸な方々をお救ひするためには、實物を御 を選つて居られる狀態であります。 驚嘆すべき効果を得、永年の難症を征服なさ 要愛機家の體験をお知らせすることも始んど 經驗から弊商會をも信頼せられず、病療の間 いました。 無駄であつて、御本人が實際に實物を御試用 併しながら借小数の方々は從來の他の苦い こうぶふ

ならびにその治療費にさして負擔をお感じに

専門家で容易に治すことのできる病気の方

活用を切り

業す

週

間が

試し

用;

0

めに、イー治療機は常に驚異すべき威力を示ならない方は別ですが、そうでない方々のた

書明說大機療治 呈贈

お讀みになるだけで、又は機關誌『電氣治療』

多くの方々は單に「イー治療機説明書」を

なる賞讃を恭らいたしました。

お勧めするものであります。

詳細は「イー治療機説明書」を

どらん下さい。

を一讀なさるだけで弊商會の事業を

充分御理

送荷造 (領) 土地

定價 金貳拾圓 治療 ての家庭人に必讀を築む。(領由込沢第無料急送す)

一讀征病の指針は示さる、全病者並びに凡

の半生の涙ぐましき闘病質記と、如何にし 財界の貴顯名士を網羅し、あらゆる職業人

て最後の健康を奪回せしか、の大體驗録

用者が言ん聲淚共に告白する空前の大師病 帰共すべき内容は…… 執筆者は全日本並びに海外の政界、 美裝堂は三五〇頁四六版の大書に溢れる

發賣元 東京市日本橋區八重洲口

振替東京 六九六七四電話 日本橋三六八七





日

厚意に感謝する

ルルピン特館ゼ日葵』海関が共

き多数の證據物件加發見

嚴重なる家宅捜索

(可認物便郵種三第

公産党系

津田司全省の態度さもにうつくし の米艦の態度並に物にこだわらの

損害程度

を徴失る式が行はれ最後に米國

日滿運動會の 記念帳を發行

星一氏を收容

費をならたさころこれを裏書すべ、ごく事質な肯定らた 園舗事立會のドに砂値虹の家宅棚、引致された敷名の砂値垣はこさこ 地明したので浦州國際標は七二英、際の書類な費見らた、また特価に 産業の走狗であつたこといよく 関事務所テーブル内においても同 約二百萬圓 お館の下に四月二十六日より五月 日満學生のスポーツを通じ民族の 皮切りに大連に終つた全滴各地に「依り市ケ谷和務所に改容さ二十六日まで一月間に乗り撫順な」 廉ဆ判事の極端整間後疑練制艦の下に四月二十六日より五月 | 日朝庭に懺事属で駐職を受

五品取引所事件 **伮事の求刑** 原田は懲役二年半 田邊は同一年六月

理事長原田耕一、元融品信託菓」北浦の勇士旅順重砲兵大隊除隊兵 野界に大縦風を奪き起した元五一後の勇士旅順衛戍械院看護兵及び 記、錢釣合係問題に織た策し大「病兵の手篇い看護の伝に離つた統 二十二名は戦友婦の在浦邦人に別。後の男士旅順軍砲兵大隊除隊兵

死刑か

、無罪か

土地疑獄

求刑

稻葉博士講演會

檢察官の極刑論に

被告は泣いて寃を訴へる

野着したもので被一官は被告に懲役一年を求利した。 院長島裁判長係職廷強人さして市年業の地域は作用あつて事業審理を終り池内検察では、 一年の地域は作用のでは、 一年の地域は、 一年のでは、 一年のでは

院長島裁判長係隣廷謹人さしての公判は七日午後二時大連地方

桑港に着く

が代表選手

大自

動車會社を

のに設立計畫

流鐵あみだ會 記者團を挑む

ゼネラル・モータースの

1理權を買收して

海軍展覽會

谷小學校見童に難して左の日割で

時秋月町公學堂午後一

兒童に豫防注射

際さ一覧を交へる答である四時から諸俣球場で諸線出入記者

だ會野珠部では來る十三日午後出鐵新入社員紙に讃した滿蝦あ

取寄せて組立工場を置 敷島廣場で

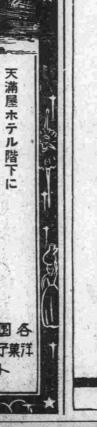
七日より十日間開催

の要品が取扱

深軍配倉浦洲支部地艦、海線艦舎 一日の歌を開いたが、熊場では地艦舎服 一日の歌を開いたが、熊場では地艦舎服 一日の歌を開いたが、熊場で同時に 一日の歌を開いたが、 一日の歌を開いた。 一日の歌を見いた。 一日のいた。 一日のいた。

だに判らないのでいづれる不安といって判べてゐるけれざれ。他になって測べてゐるけれざれ。 な感じてゐる









生徒募集縣交換 食料品の 葉 巻 三 紙 巻 煙 草 () 五國位より) 神士方への御進物語……… 日本各地名産 物蜜汁で洋酒(五頭位より) 界各國酒類 龍 詰 (一三風位よび) (規則青菱館券二級) 受話四三〇八番 食料品

程類の防弾力性地試験を得つた、 をかの解解が試験されて審査中で をかの解解が試験されて審査中で を対したがないが審査の を深づれこも決定しないが審査の を表示した。

ない内地酸人連は北浦の時間に多 動の社員を送り出してある浦線に 数の社員を送り出してある浦線に がある。

魔な場所に動

難論の熱線を振つたが、死刑を相川官選続護人は客罪を力談し

署獲町巡査派出所の成田巡

加撃場で

貫地試驗

大量買ひ入のた

鐵道部乘り

出す

ものであるとお願いない、警察にかけ上

隨意 へ院

電話五三七0

醫學博士 森本辨之助 明喉科医 ピヨウ

覧見 集

230页 半2.00 大連市山県通か-ビル(零2257t) 判 **债** 行元

生の海水浴始る『日老船群で

海洲柔道有股者會では敵々同士を決定するが、二宮、凌見融六 海洲柔道有股者會では敵々同士を決定するが、二宮、凌見融六 海洲では今夏休暇を利用して一達し二十四日大連に放て全浦州軍 地域を突凌甲であつたが銀浦連輔では近く役員會議を開き祭ある選 では近く役員會議を開き祭ある選 の選手した。

學生柔道聯盟

廿四日に大連で試合

際に努めてるた荼緞

安心出來 のコレヲ 衛生課が心芸 82

埠頭構内の患者

地職権内両部第二語所の福昌常用 をはどめたので時間傾直に海移 関観経所にて探便観観を取めたが が野政田(こと)は七十年前呼源下 が野政田(こと)は七十年前呼源下 が野政田(こと)は七十年前呼源下 が野政田(こと)は七十年前呼源下 が野政田(こと)は七十年前呼源下 が野政田(こと)は七十年前呼源下

軟式野球

人連豫選會

然し、香塘礁の柳麓は先ろ海に

組合せきまる

内地への御宝倉に―― 大小の御宴會に――

特價一ケ五段午前中自帰のシュークリーム

自家獨特洋生各國直輸入の珍菓

洋菓子専問店が生れました

ま

水羊 しい

くす饅頭水 羊 羮 御試食の程 西廣場 共に始めました

ま 狙 用 は利 製作販売 用 九

歯痛にセロシン(聖路心)

(日曜金)

しく椅子に足を投げ出した。

で記載して立ちあがった。「あな さ記載して立ちあがった。「あな では、まなできるがった。「あな でもなで達さんと思ひますか。そ

井醫院

満日社印刷所

印刷般

東部画の世上

四五六七八九十二三五流日特選春戰先相先

の眞價は一回

性美藥セミス

t

大連市浪速町四五

店理代

ナニワ薬局

電話セミ六六番

各地着名/東店ニ

特

品切れる

たの方の

品多

數 着

うるやうな芳川の言葉に再び猛然

(入院應需) 花柳病科

畑

醫院

醫閉博士

大連市紀使町二三電車通大連市紀使町二三電車通

佐藤冬郎

海嗎呀 路啡片

治療開始







番七九〇八體(詰南橋本日)町勢伊市連大

⊆滴 ◆ 南京虫軍全滅 讀書や裁縫にあき易い 牢 無 こんな時に 比な高級運搬車の出現

三九通西連大 街五七五八電 **数工的 8599 8** 大連市西広場岩代町入七軒目 地帯の五動性近角建大 但進大階。七一Mint 大ビビン部機 御進元の



マクンゼリ

電話八二五番

三部三(西広場で)

洲

浦

目

でも銀種でも平気だと思ふでせらこ此めておげたのですよ。おなたと止めておげたのですよ。おなたと止めていい。性で、かうと思へば失いからればこれに

院醫井幡 番九五八四語電

安全

排虫率

雅穴町三二 長

社 振 等 東京

日人月七

年前六時ラギオ粉操 年後六時五十分ニュース (以下内地中縄七時) 長哩(角田川)県軒屋特五郎、同橋左京郎、同同佐文郎、同同仙三郎、三味線 同佐文郎、同同後古、同同佐四郎、第梅屋竹次、小敷同金太郎 下 大数編原春之助、太数梅屋佐十郎 京 (東西夫婦)州永金語機 漢 (東西夫婦)州永金語機 大ちべきであるべき大きや治療でのは弱小战不具者の部類と電響が示され、もかがない。 で何等効果なく悲観の極死と何等効果なく思したが後らに使用して見ましたが後らに 野野町の動がある。 それには

へく前に終音響にかけられてしまふのは繰りにも愚なこさである。海 のは繰りにも愚なこさである。海 が生さならうこして飛場の露さ

大生な送って居りますが服用後すぐ を関な一類に解決して「特別なな人」では、 ないのでは、 を受けるでは、 を受けるでは、 ででは、 自由に登現出來る機になり、 自由に登現出來る機になり、 中では普遍狀態か響のも完全に快艦し 中でよる。 中では一般な快感を感じて居 が、身心思慮がから來た 中では一般な快感を感じて居 が、身心思慮がある起えては が、身心思慮がある。 の悪解がから來た

軟性下疳





(V)

あけみは手にすがりついた 別地が かけみは 一般に 戦くは さんで るた 平津の 名 かが かけて 光心の手に 変った。 あ かか かけみは 一般に 戦くは さんで るた 平津の 名 かけみは 一般に いんだ。

「終首業も使れませんか。 であるのが解りませんか」 であるのが解りませんか」

と誇る

河野想多

大連,0分

連」「日本

鐘

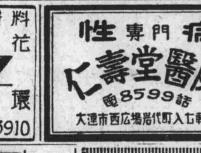
(338)

生〇器を强大にした私の秘訣



意隨院入





が重い



真崎參謀次長

次長はさきに総州・展然の途

思して明確な意思会示をなしたが、 東 支那側が更に 東 支那側が更に 東 支那側が更に でおいて赤化宣傳を絶對に行は である事

港うらる丸にて瞳

の滿洲

はその成果を得たな数酸する事さな

る全延長四千

不を競達せしむる

週當の時期にと通告

ける満鐵を訪問

東のて前日本別な 大長はさきに総州破終の途、弾車 大長はさきに総州破終の途、弾車 大長はさきに総州破終の途、弾車 大長はさきに総州破終の途、弾車 大長はさきに総州破終の途、弾車

管口尚早

邦人側反對運動着手

介延長道路の

十河理事等ご會見中

廊下の天井刹落し一と騒ぎ

年

七

(刊日)

界 未 鈴 人行發 治代喜本橋 人椒編 縣 武 村 本 人嗣印 地番一冊町園公東市連大

社報日洲萬社會式株 所行發

なる

時局軍大の秋、一身を捧げて奏 團新外相訪問 新外相在 各以一致協力帝國の公正なる態度を明かにし以てし新代の挨拶に代へ左の訓電が登した 會見日取等についても種々熟読を遂げ十一時中辭去した ン臓は病熱のため不参)は七日午前十一時外粉省を診し東京七日發】調査腰のマッコイ将軍等一行(リット

村井總領事よ を詳細說 首相調査團訪問

| 古田三変支店長、加藤藤様官、降 | れる管でドルマン氏は窓が上海に する警慮をならた | 本の大学 | 本の

萬圓減額 マッコイ 勝軍以下一行の來話に對 線四時四十五分帝國まテルに職話

改正につき現内職はその管理を助一総局長は柴田戦長、堀塘法統局長一を得たので近日中棚塘長前に報告、東京六日餐】秦年騰寒の懸絵法(してゐるが、懸絵法の極峻維貞思)前の命を受け立家中だつたが成案 ・出すべく島特局は六日午後二時會 出すべく島特局は六日午後二時會 出すべく島特局は六日午後二時會 出すべく島特局は六日午後二時會 法案內容

社會政策を加味し融資機關設置

水、旱、

合計を以て整理する計を以て整理する。 なら門施師は一年後ご 東殿においても談問題の性質上大 天本に門施師は一年後ご 東殿軍なる法規がある、随つて關 いる は通常裁判所に出訴と得るさい 国合の設置 都単位の保 定を表むる事さなつてゐる、然も 四合の設置 都単位の保 定を表むる事さなつてゐる、然も 四合の設置 都単位の保

復交々渉を

『東京六日後』春藤首相は六日 『ハルピン七川鞍』東支銀道は過一業真一萬五千名現在の三割た観音となった、師ち摩浦人征」 本二ケ月來東部線不通のため収入 するさいふので一覧従業員は大恐去二ケ月來東部線不通のため収入 するさいふので一覧従業員は大恐

補償金問題解決する迄

令發布

農業保險

中央卸賣市場問題と關東 題が関係に解決しなければ市場に連市と即覧業者との間の補償金間 滿洲國の 鐵道會議 中旬新京で開く 剿匪

況視察 長の鐵道政策 デヴィス氏は語る されんここを要望するものであ って單に形式的歓迎か以って満 って単に形式的歓迎か以って満 とするものではない

四千キロの鐵道敷設

店

會

(作はりも大切なのは毎度いふ通 (作はりも大切なのは毎度いふ通)

許特 賣男 産國 薦推 大阪市博勞町 谷

啉 可御殿

者身分照會權

北支駐屯軍

先發隊天津到着

相発打電した 「原し七十左の処子蔵電を内田外に 」 「原し七十左の処子蔵電を内田外に

社員會から祝電

後續部隊は九日到着

對策意見聽取 汪精衛が外

局打開のため十七日より南京に國

小殿大連市

新佐內田外根

新外相に祝電

國難打開會議

議會淨化調查 貴族院で 大藏預 專任部長檢查官

『天津特體七日發』支那駐屯軍交 のしてに携治者、午後一時半官民代兵の外変隊さして大阪、久留米 参数の歓迎禅に天津縣につき兵舎 を数の飲迎禅に天津縣につき兵舎 おいっちゅう しょに携治者、午後一時半官民

トルコ聯盟加入

總會で招請案を採擇

家から事務節の神総を受ける事となり覚施後的ふ二十年間は毎年國

| 東京七日巻|| 衆議院はその学化

大規在郵貯は ナヤコ藤原することでなった

十七日軽離するこことなった とのは、大田の一部では、大田の一部では、大田の一部では、大田の一部では、大田の一部であるが本日午後四時これが詳らトルコよりの回答を待つて七月 中であるが本日午後四時これが詳らトルコよりの回答を待つて七月 中であるが本日午後四時これが詳らトルコよりの回答を待つて七月 中であるが本日午後四時これが詳らして、大田の特別、共同租発側ではこの草絮に黙し種となった。

押し潰して

パットの空鼓を、撃で

「日本の議員の中に、議會制度なな、第つて、死のうさいふない。農民が一寸、脅かけ、ない。農民が一寸、脅かけ、ないのない。

道木は、浴衣がけて、あぐらに

東鐵從業員整理

露滿人四千五百名

育七十四萬二千二 育七十四萬二千二 してゐる

承認希望

英言様マクドナルド、外様サイモ概代表ギアソン、デヴィス極氏は ン解氏で會見後ホテル・パラー

憲一

| 「他の新らとい論も、出さらにない人での新らとい論も、出さらにない。現在の

クスで載されてゐる。それ以上に

ア家中に示された原則を包含させ サイモン外継の決論案中にフーヴースをは近く一般委員會に提出さる、不メリカ代してあまころあつたが、アメリカ代して 類りに解述してゐるものら 建近、八川午前九時港外着鎌定に 選延、八川午前九時港外着鎌定に 陽東廳辭令(五日)

方針

了へ六日午後八時着連 随C貴族院議員) 北滿 だ。又、いかにして教ふか

本野大郎氏(朝鮮總督府專貿局で、「東)同上來連奉天へ「東」の同上來連奉天へ

2000年 裁後低の監修順 が所、補鍵標 が所、補鍵標

本頭で、「ですだ」
一ですだ」
一ですだり。
一ですだり、正確さそのま、管理し
が、うまく連用して行けるのは、
作ですれば、マルクスの徒の方が、正確
が、うまく連用して行けるのは、
「そうだ」
「そうだ」
「そうだ」
「そうだ」
「さうだ」
「さった」
「さった」
「さった」
「きった」
「きった」
「きった」
「きった」
「きった」
「きった」
「きった」
「なった」
「きった」
「きった」
「きった」
「きった」
「なった」
「きった」
「きった」
「きった」
「さった」
「きった」
「さった」
「きった」
「きった」
「さった」
「きった」
「さった」
「きった」
「さった」
「きった」
「さった」
「きった」
「きった」
「きった」
「きった」
「ない好が、多いち

は御申込次鄭御送り申帙 ちざる必用装置なり、希望者は一刻も早く申込れた。 日下の時代満洲一般系庭に於て生命財産保護上一日-全

代理店募集「都市」名 但し外交は高等にて決して對面を様す事なし、屋内架線に心得有る者電機工・五名

「能は、難破せん」

大科・川見科・婦人科 大科・

判つても、別らんでも、けるアッショが盛んになってきた

な盛んになつてきたら、かなんになってきない。フロルーも、腰もない奴だ。フロルー

それだけで です悪いは少しもあり、大位本町三个津化學時発所へ申します。しから難、本類、願ひます。若し品明れの節は大一で南京地は一たまりも ニモ物あり必ずイマグミ御指定

満蒙の戦慄の 直木三十五作

屻

正場、大食堂などの騙除には新家、取粉なマク事か忘れぬやう。 機関 した後は、必ず南原虫用イマツ ます。それ歳イマグ芳香油で退治 とた後は、必ず南原虫用イマツ のでは、必ず南原虫用イマツ のでは、必ず南原虫用イマツ のでは、必ず南原虫用イマツ のでは、必ず南原虫用イマツ のでは、必ず南原虫用イマツ のでは、必ず南原虫用イマツ のでは、必ず南原虫用イマツ のでは、かずののが果が水竈し

香油な喰物器で吹きかけます。たかがははかうです。先づイマッカー

本が起えからです。好づイマグが、こ、返布後市京型の移航並にによるこ、南京型運命の最も監測 南京型のあた場所へ概布して置くによるこ、南京型運命の最も監測 南京型のるた場所へ概布して置くによるこ、南京型運命の最も監測 がを整めて、壁の合せ目、その物を整めて、壁の合せ目、その物を整めて、壁の合せ目、その物を整めて、変の後に南京型用イマダ戦的事がを整める。だからこれに関ります。

かうするに限る

春日小學校で

現場や監視

各艙ごも全部浸水し

左舷に傾斜約六十度

嬉し涙で球磨へ

病菌 [侵]

ラ患者な管内より出し 香爐礁のコレラ系統

大連丸

と奉天丸

天津丸は就航せず

桑港に近づく

大洋丸では入場式の練習

三業組合で

正式出願

ダンスホー

出資者を召喚 職不正事件に関し出資 ででリフィン氏左されたリフィン氏左されたリフィンスの人 第八日本で変優のフルネット飛行場で変優

間午後ゴルフに打ち興じた 記されている。 は日は各方面を訪が、 はイマト をさらに來滿せる貴族院議員西本願 神里にて再び來達、屋ケ瀧ヤマト が早にて再び來達、屋ケ瀧ヤマト

四人殺し公判

〇〇サービスの立看板に

い眼が光つて撤去命令

の利利の数

は、カクテルの刺殺ではたど 大批けて海域を覧るが処き世際、では何等の将駆を起させ 情能な宣傳は風俗觀経・経野に認って、近ごろカフェーの めない方能に決定、六日市中の弦では何等の将駆を起させ 情能な宣傳は風俗觀経・經野に認っては何等の将駆を起させ 情能な宣傳は風俗觀経・經野に認っては何等の将順を担きせ 情能な宣傳は風俗觀経・経野に認っては一とス」 かない方能に決定、六日市中の弦がは一とないの大せ空を使ふ離れるとないの表情的な文字や、の文字を質は風俗觀経・経野に認って、近代人の末梢・経りには少した。 院長島郷地長衛衛延に決定したは乗る十四日午前十時大連地方法に乗る十四日午前十時大連地方法

南風疊一時晴 南風疊一時間分 時間分 中華的大時三十分分

夏亥那服

來盛吳服

大谷尊由師

夏の 寒具には 満蒙毛織會社 É 反 は毛カ布 A 1 6 智 滿 毛 特 製 毛布カバー賣出し 三圓三十錢

二個八十錢

直

新記録を作 早廻機モ 迎病院 應需 院 滯在僅か三時間 分の休憩の間もなく 性病科 V 六日コレラ緑のさして疾病院に収容増養試験中であった香爐礁三區 容増養試験中であった香爐礁三區 戦性コレラであつたこと 外明は同日午後八時総命したが同 また一名

檢疫特別扱ひ

佛國領事夫妻

漸洲 時間七日 午前二 スクサに向け隼の 者たる市内供物町九八番地濱本忠 一吉氏な職人こして召喚出資關係に 一吉氏な職人こして召喚出資關係に 市内西通百十一番地原田信欠郎氏小川保管はこれも實館出資者たる 大人同伴派領黄金宝に登暑すべくに大津駐在佛國領事ジアマイン氏は大人同伴派領黄金宝に登暑すべくに

神場の大人とあり

大庫面通医院 職に向った たなど途に整備制度にならんさし たものであるが一般概要におくれ であるが一般概要におくれ

大連市役所社會縣では八日から左 電場 は動か以て時局映画大会を 電物語」「日本教」「線學良樂」 「場面機社螺時大祭」「線學良樂」 「場際」「日本教」「線學良樂」 大正小學校 十日同朝日小學校 十一日同 時局映畵公開

to 100

伊热 · 由沒速可角。雷口六五五·四八六九苗

伊勢屋の

レインコー 枚でう まく 連 鎖街

民政容力に制限あるので本社事業部テント村係(電六三四八)に至急申込んで下さいのんがりさ暮ずには理想的である。

形(六、七名用)

いかご見られてゐる

時は之等有志者全員の連帶かり つて借人るメものさす 一二、ダンスホールの經際に關する ・ 教支は組合の會計ご分離し別途 一一、組合員は平等に權利義務を資 情するこさは何時にても之に加 が潤み次第、一代書類な關東殿へ が潤み次第、一代書類な關東殿へ が潤みで第、一代書類な關東殿へ

へ通季便にして會社の通動通學にも不便を感じないから朝が大自然の山さ澤に身も心も打。 の、用意さしては軽点さ身趣り記さへ持拳すれば生活必需能は場外賣店にて安實で得られる。用意さしては軽点さ身趣り記さへ持拳すれば生活必需能は場外賣店にて安實で得られるの能しのほか子供達の為めにも土俵設備や少安雑誌等も備へ付けて勘安するこさになつ販的商品券證書に便するため施設されてゐるが、村人のためにラデオのダやレコードロンサー ス片道十錢 通用します なキャンプが立地ぶ大連は勿論沿線各地の我が愛讀者 テント村 王氣人の界浪 コロムビアレコード

F

七日より五日間 於大連劇 7 一、 木田侯さ魚屋 二枚 二枚

優待割引券

株式合社

、みの吉殺 近 懸 鼠 小僧 次郎 高 水 月 の 市 殺 一 水 郎 一 水 の 市 殺 一 水 郎 市 被 し 枚 話

優待割引券 二当 株式會社

米若師得意の水若師得意の

イ・フーー インスクスケースを見るできる。 変店には赤着板が店頭に出て唇ります。 変店には赤着板が店頭に出て唇ります。 変店には赤着板が店頭に出て唇ります。 変店になった。 変店には赤着板が店頭に出て唇ります。 御中元には何よりも

愈よ ス 小平島始發午前 六 時終 發午後 八 時黑石礁始發午前六時半終發午後八時半 H よ 開場

脱れ萬遺漏なきた斯してゐる、 水磁に魚釣に或は汁瀬時には滋動、うに、あわび等子供にも容易に取られるので寒し酸が萬遺滅なきな期してゐる、尚場内には本社特談の蟹店ありて日用品を低脈に販質浴場に鎌着する、會場には無粋休憩所、婦人院な場、港標場及其他屋上時票港離あり 會場には無粋体態所、輸入脱衣場、洗機場及其他陸上附帯設備あり、それより滿電バスにて風光明媚な旅大道路を纏ふて二十分にして

小平島間ノ

鳳凰城鷄冠山を

原城を六日夜鄧鏡館の部 撤退したがなる半里乃至一 鳳凰城は引續さ危險

匪賊襲撃し掠奪

濃霧を衝き

漢生活の最好適地そこにス

8日活映書明治元年8

れるおくれ毛が、いくらかやつれた他のやうな顔に、豪烈のかげがな他のやうな顔に、豪烈のかげがないのであれ、白い常士顔にみだ

んだ。清楚

大連市西海(常監場画は14月)・電話六七五二番・

霊のなかから、月の光が落ちて立つた。

る、また堀内破三氏指揮の伴奏も 「大野」のよう企画を助けて行

非常警報裝置

暦学足の補む脚方禄 あんま

御立寄被下ば商舎内に一般装置が出來て居升か取の程額上升

番六二四七電

13

しさが流れてゐる。

お残りでせうな」

して持つて来た土壌から、あつい と、職害の前にかしこまつた。そ よく職害の前にかしこまつた。そ

「なあに、それならわつとが見ていないやうにもちくくして、

そして、落着いてゐら

土居八段講評』斎藤君は

番六二0三話電

口中古品三百事

灣藤商

間話九四九七番

に爲の健保期夏

○三河屋食料百貨店

香

水

紅梅 干 大 玉 新 鮮 地 玉 子 滋養 大 關 鶉ノ卵 滋養 大 關 鶉ノ卵

能

五圓五十二

胚芽米、真珠米大勉强

THE CO.

WASA.

△△△△△ 五同四一同一。 七 八歩 二・ 玉金玉成馬歩・

何にもございません。子供だま

見ませう。もも、行き違ひになつなる人だから――。ごれ、たいくなる人だから――。ごれ、たいく

|| 萩原六段解説|| 青藤氏の

生命と財産の大福幸

まっなにし

郷日利

さいつた。

甚五郎の娘のお加代だつた で、職害は見た。その お加代の顔があからんだ。

なかつたでせられし いもので、職名の「銀座の棚」の大きを飲意を配し銀座を中心にした背景江に終る花棚情話に城崎総の學

B

お加代はきつさ力をいれた。

東土」で後還常の資程もよく前歌土」で後還常の資程もよく前歌土」で後還常の資程もよく前歌

者) 鳥▲蒜々木米奴▲春日亭小清鶴 ► 恰)野 水木巴若▲壽々木若月▲吉川小 はすべてドイツ 郷々木好若▲壽々木壽々若▲壽 く使つて鸚鵡し

新棋戰等

らの病は絶野にないこ信じます、頭角をあらはした新薬で之れで治 おそらく在來の婦人病薬の中より

王一

雅坐

大連音雲墨五七 一球良く観底の諸病を全治す、誠

步

帝國婦人病理學研究所

HOW A 連大

與田時討店

寝を新しき……

終りました

1987 St. 4800 St.

ビクタ レコー

製和大量洋連 八级 0 各 洋

等豊富に取揃へて皆樣の御選擇を御待ちして居洋菓子類、鎖夏唯一の好飲料果實汁や果物鐷詰綺麗な化粧瓶、籠詰の洋酒、珍らしい美味しい

商合 校前 三大 景息 アモアー赤函香水 其他色々 、モダン京扇子各種

電高三五・ 浪速町角 桔 屋 1932年式海水用品 、半衿·洋伞·日伞·" 籍々入荷

品品 の御買物は

Shop 國

良一さ田中絹代】

壽々木米若

今夜初日

大劇で五日

(可認物便鄭程三第)

しいんさ澄んだ夜気に、

職場に被目の数かあけるが、京城 で減曲大會にいよく/今七日大連 ではいまく/今七日大連

婦人病に惱む方

夏の衛生

る地域店にあり

K"

錠

た最も大なる総器の一であり又能性生活ーそれは自然が人生に興へ

病状にあつたならば大なる不幸で

3333

ル御贈答品大賣出

つて始まりませ

洋菓子で食料品の店 大連 溟速町(顕芳ピル) オリヱン タル賣店

電話四四九三

をお待ちしてゐます。「世井子一帶をおさむ。」風光又佳、夏の夜お散策には是非お立寄り華やかな夜の大連市街、服界遙かに東洋一の施設を誇るモダン港

トの

夕べ

(毎夕七時より)

(土、日曜新譜取替へ演奏)

食堂女給數名募集 天満屋ホテ フ

葉 洋 行浪 速 亭 出 張

ホワ 101 ズ ローショ・

(百貨店等に有り)定價壹圖三十錢也 洗面の湯水の中に 目下 目下大評判の徳用なる 30 舖

卸問屋 華昌公司 森岡藏店

帝息:消え失せて 日 大 最も好速
な
の
まれり
を
まれり
を
ままれて
ままれてて
ままれててて
ままれてて
ままれてて
ままれててててて
ままれててて
ままれてて
ままれててててててて
ままれててててててててて

金元商會水部

英數國漢地

-五日マデ

七月日ョリ

畫風呂崎

シ、あんぶく

横銀 满锡広西

浪華洋行

格 0 0 0 低優 豐 廉 良



六國會議內容

滿鐵社債發行

諒解成立す

拓務省に認可申請

、アランスは講和條約中の賠償 、フランスは講和條約中の賠償 、フランスは講和條約中の賠償 、フランスは講和條約中の賠償 、フランスは講和條約中の賠償

獨佛双方の主張

硬く動か

賠償會議は依然暗澹

さの安協案ル提出したが、エリオ

く新海、石脂、神奈川、和歌山、地客縣の滿洲駐在真護置希望者多

日八月

のことであるだって、このでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、 一般のでは、 一次のでは、 一次のでは、 一般のでは、 一次のでは、 一般のでは、 一般のでは、 一般のでは、 一次のでは、

他凡有る誠に就き意見の一致なみ 他凡有る誠に就き意見の一致なみ 他兄有る誠に就き意見の一致なみ

撫順炭問題 政治的に解決

政府積極的態度決定

まで、「東京六日養」で成工業職合會は 「東京六日養」で成工業職合會は 「東京六日養」で、「東京六日港」の 「東京六日港」の 「東京大日港」の 「東京大日港」の 「東京大日本、「東京大日、「東京大日本、「東京大日本、「東京大日本、「東京大日本、「東京大日、「東京大日本、「東京大日本、「東京大日本、「東京大日本、「東京大日、「東京大日本、「東京大日本、「東京大日本、「 奉天商議役員

遼河の河豆杜絕

營口市場大恐慌

匪賊で奉天へ轉送

- 及 - 2 鹽 マ 鰆 蝉

潘海鐵路の 新造客車

フランスは依然四十億馬克の フランスは依然四十億馬克の

機船漁業組合 主事の人選

受諾・確定師であり順時に掲載の食べ理事も決定し理事長・特月氏関東州機能演業和合では過般の認 本部の注文品を完成したので本月 大部の注文を受けその後銭意工事 大総いでゐたが敷目前願工場とし 中旬中に引渡 事、ある有様である【巻日餐】 く真葉はれて人金強してある有様である【巻日餐】 く真葉はれて人金強して残免の続信仲継の振態に再載 七非六伸、倫銀十六分の一安、標金は残免の続信仲継の振態に再載 七非六伸、倫銀十六分の一安、標金は残免の続信仲継の振態に再載 七非六伸、倫銀十六分の一安、標金は残免の競信中継の振じに再載 七非六伸、倫銀十六分一の安、紙金の競別して表表を含むれて見越されたる 日来大陸安を益々確信するもの多の発した。 鈔票上伸

倫敦邦債反落

中側には海海線路局に新造卓線と は何れる最新式な窓る殿工場の は何れる最新式な窓る殿工場の を関係者が銀道工場の新造車 を関係者が銀道工場の新造車 を関係者が銀道工場の新造車 を関係者が銀道工場の新造車 を関係者が銀道工場の新造車

黄

高(六日) 1000 世 10

七七〇月三七七八月 学村國太郎主演 五十鈴桂子 深信趣味横溢、新しい型の時代映画 なり 堂名 大井正夫・川島奈美子・小川國松 大井でスト

の東京七日登』 端鏡では前衛五千 | 空條性を以て養行するに銀行際ご二千萬國は常幾不養行愛額 の間に誤解成或七日午前指務後に二千萬國は常幾へ養行愛額 の間に誤解成或七日午前指務後に

滿洲電氣事業界

當面の緊要問題

屬電平 中村富士太郎

では日支合線の民気を動理すべきでは日支合線の民気を動理する民気の人気にしており、世界近代の変化に一歩連れて出数する民気の投資を マルに一歩連れて出数する民気の (本) は日支合線の民気を動理すべきでは、以今日の音人 では (日支合線の民気を動理すべきでは、) (1日支合線の民気を動理する民気の (本) (1日支合線の民気を動理する民気の (本) (1日支合線の民気を動理する民気の人) (1日支合線の民気を動理する民気の人) (1日支合線の民気を動理する民気の人) (1日支合線の民気を動理する民気の人) (1日支合線の民気を動き、) (1日支合線の民気を助き) (1日支合線の民気を助き) (1日支合線の民気を動き) (1日支合線の民気を助き) (1日支合線の民気を助き) (1日支合線の民気を助き) (1日支合線の民気を助き) (1日支合線の民気を助き) (1日支合kの民気を助き) (1日支んの民気を助き) (

は全国を は を は を は を は を は を に は を に は を に は を か に に 監督 と を に は を か に に は を か に 日本 内 は を が ら う で し も 一 會 で は き 方 を で に は き 方 を で は き 方 を で で は き 方 を で で は き 方 を で で は き 方 を で で は き 方 を で で は き 方 を で で は き 方 を で で は き 方 を で で は き 方 を で で に す と ら う で ら う で ら う で に る と ◇…浦州の企業

あすることに

東活三

思い切り

初日・一日目・

高木永二の電流・是非の 腦

見られた

大日より七月第一四十一日迄の公開ですから七日 券を御利用下さいませ モロツコ以上の名画 私の・・が社特作・・ 会養整版・・

締切十一日次 RR

行けれたものさ信せら は突破 英伊間の難關

(四)

百府縣滿洲

事變以來頓口激增

發展し行く日滿取引關係の上に

目立つて來た新現象

協定細目審議

『ローザンヌ六日登』イタリー代表は本日左の近く登表した 時度グランデ、マツク耐氏さの 時間質を興へた結果イタリー、 的言質を興へた結果イタリー、 方針變更

大針である質上事項の差別に付ては目下考究中であるが今後質上値は月二回位養表するこさ~し實際は月二回位養表するこさ~し實際は月二回位養表するこさ~し實際は月二回位養表することをしていた。 リ再び養表して質上げを再開する 養表な差壊へてゐたが來選始めよ 管相場離變のため地金質上値段の ○ 第 同 金五圓一〇錢 檢查一等 同 金五圓九〇錢 檢查一等 同 金五圓九〇錢 一 第 同 金五圓九〇錢 左の如く前回、彼表値段と運動なく大連来数同業和台灣香港を見れていています。 白米小賣值段

見本展示市場 名古屋商品の

京職品の滿葉雄飛を討ることとい

きのふ決定

生 前其特硝耐建セ綿 4 原年他殊を 東京 大祭 本 2 原産り計鋼 ラマーネ 内 2

麻袋保合

滿 鐵 株 (强保合) ▲東與前場 本大阪現物 人大阪現物 一大阪現物 一大阪現物

株(强保合)

額受

九七五圓

東京株式 「新一回 本第一回 本第一回 本第一回 第一回 15050 15050

節翁、人江英一郎の兩氏な會計委向坊艦一郎の廟氏を融會順に、峰

し件数九を増金 件敷三十三、金 作、金額一百三章 その内閣は 産地證明 原産原地證明

白米工

温量の版を開きる。

輸出貨

五分利英貨六十二ド安)南南四分割 万种学八十一ボンド (四級二分の一安)

市 大豆低落

産 混 H

市場電報 (七日) (七日)

11 11(1)

大阪期米 前場等前場引 開 三元 三四五 限 三元 三元 滿靈

景的棉花

大田中 (本日の映画を開発) (本日のの形を開発) (本日のの形を開発) (本日のの形を開発) (本日のの形を用を用きるの形を用を用きるの形を用きるの形を用を用きるの形を用を用きるの形を用きるの形を用を用きるの形を用を用きるの形を用を用きるの形を用を用きるの形を用きるの形を用きるの形を用きるの形を用を用きるの形を用きるの形を用を用きるの形を用を用きるの形を用を用きるの形を用を用きるの形を用を用きるの形を用を用きるの形を用を用きるの形を用を用きるの形を用を用きるの形を用を用きるの形を用を用きるの形を用を用きるの形を用を用きるの形を用を用きる 六日より封切十銭 常

六 公

安東の接收に

変も見えず近く南方に引きら一名の支部海関東(外支

海關官舍

支那政府の

首、陸、拓三相訪問

湖查團

海關接收の抗議

滿鐵安東驛長

本政府に對し来だに詳細な報告に
政府監局は場覧協議を行び六日日
政府監局は場覧協議を行び六日日
は

話』

何れにも干渉し得ぬ

ないが襲へられる処き行為が事實

内地に引揚 渡邊副稅務司 後任問題にて

就任後の内田外相

レー氏に奥へた失言問題に関も ・如き繁明な競した。 東京六日登 有田外務欠官が満 外務室局は問題の意大化な考慮し ・ カートのでは、 カートのでは

帝國政府は満洲國承認の時帝國政府は満洲國承認の時

有田外務次官の聲明

文官身分保障案 十二日閣議に上程 作當議論沸騰せん

言質は與へな 大事に関しては國務大臣が補船 と の責任か有するのだから元來文 官の身分保障は要らないのだが 見内務者の権能が抑制するため 見りを変があるので、委員食品 多少必要があるので、委員食品

意見な有してゐるから十二日の職でて欠前會議の鐵市に絕跡反對のさて欠前會議の鐵市に絕跡反對の

するのでその間イタリー委員アル は恢復に向ってゐるが尚許さな要 は恢復に向ってゐるが尚許さな要 リットン卵病む

撫順炭制限問題

滿鐵總裁後任

代理はア伯

陸戰隊引揚 0 を促す 滿鐵側に再考

統領强硬反對

兩院は譲歩せるも

中の陸戦隊の一部は総然平穏 間の回答を中心に機験の結果で満開き鎌瀬炭移入制機に関する浦領

兩相宮中席次

解決の曙光見ゆ

當事者の間に妥協案を作成

選官して二年以内に再度國務大臣 選官して二年以内に再度國務大臣 選官して二年以内に再度國務大臣

海軍軍事參議

中元贈答甲好適

自

隣りの伯父さん

可愛がってくれ

積資立本

金金

受億壹千七百參拾萬圓

圓(全額拂込濟)

と直接な関係を持つやう御世話 までも関係に行き政治上、經濟 までも関係に行き政治上、經濟

赤十字社では 満州上海極事動に 祭 東京六日教 ・ 愛國婦人會 ご日本

に原住する時は前官の際大か数 大によれば山本内様は崩山交根の 大によれば山本内様は崩山交根の 下位、内田外根は水井括根の欠ぎ であるが、懸き選では山本、内田

フ大統領の 反對聲

省各學校の 平語教授方針

八日夜餐一應内地に示場けること」を實際的見地から日渡遷総税移可は適洲國に確然せず「満洲國交教司では日渡遷総税移可は適州國に確然せず「満洲國交教司では日渡遷総 公債償還成績 の各機関で日本 等學校において日本語な必修場間の各機関で日本 等學校において日本語な必修場間では本等が 年八月の新學年より後並会別、安中の名が表天後、一般であって、東天後教育順では本語、1000年の 1000年の 1000年 八月新學年から實施 語課を設けること、なり縣立中等學校及び小學校 育の際上左の処き感勢たなした 京會館の民政憲滿蒙對策特別委員 の際上左の処き感勢を入なした

日本工業俱楽部、日華宮業協會の三三郎修共同芸能の満洲國國民代表

投資を待つ

連支法

本語に堪能なる滿洲人教師を、小學校 那語を解するインテリートして本人語學教師を採用する場には 伯子男互選

英外務次官の

【東京七日發】資族院伯子男方

1931年中の

獨逸の國際收支

この外に借金の利子さる

賠償支拂不能の事情

本政府は難に敷棄なる「官舎の引渡した賞されたし」さ信敬に懲り執つた直接行」て「向ふ一選問以内に支那海関吏が我附屬地内にある安」は五日附及ルボット氏宛寺面を以

の意を表す

を制飾した採滿洲國安東海關監督

こなったが荷物その他の整理し

一議員の質問に答べて左の如く進 の質問に答べて左の如く進 の質問に答べて左の如く進

五千八百五十六萬五千八百五十六萬

石の事質はフランスもアメ 利子支拂十三億

さが事践上不可能なのである。 被別の事情に依るものである。被 にドイツさしては解戦金は振ふこ

イッは何れにして

所では判ら

「機はぬ」と「機へぬ」を言葉は

年少くさも三十五

は公然とと関係上を認めてあれば、 は公然とと関係上を認めてかけ、 は公然とと関係上を認めるかは単 が成立の問題に過ぎなくなった。

密命を帶びて 一名の支那が年を引数よりの調査や往復ぎ難によりは去る一日入港天満鬼、滿を虚てたものであるさ學良 上陸した怪青年 水上署の網に掛る

張學良の 海軍航空廠 きのふ開廠式を擧行

れた海軍航空職は午前十時三十分一の歌師あり監會神に設會したの概を集め三浦郡田瀧町に新設さ 電帝大航空研究所長斯波忠三郎氏派してより経々刺載され今次科學 海根、山本鎮守府長官の訓師、楽派してより経々刺載され今次科學 海根、山本鎮守府長官の訓師、楽に横須賀七日蒙』上海事件に多大 より噛れの階融式な得つた、式は「横須賀七日蒙』上海事件に多大







八日閣議で決定

元中國上海海陽一 十名 語の上海

員演田二男、高增局作兩氏 上海海蘭の模様につきた

乃そロット

1704八 キン級商 20世

共通関手續

山口高等商業教授「宮路 送料三

果然!!日滿華の間に大問題を惹起し列國の注視果然!!日滿華の間に大問題を惹起し列國の注視

致して進んで行かなければな

た主要等を述べて確さたいで思 が日前の騒振験上に闘する意見 が日前の騒振験上に闘する意見 特に日浦貿易の振興に関して最

先刻來色々滿洲側に

見本市參加者歡迎」

在前期間に對する一

は不利さなり軍閥の財流に當て 能方置に使用せられ権人貿易に を対して得たる全は極めて不生産

來なくなり、實手順商人は質ら

画を重要

日満貿易の振興策

横田氏・歌闘問題が貿易隊の

新 會議東中 ・ 信託なりき噂されてゐるのは現市 ・ 信託なりき噂されてゐるのは現市 ・ 音議東中 ・ を ・ では、大連市會議東の選案も十一月一日 ・ では、たか、五十時隆三、篠崎嘉郎、 ・ を ・ を ・ では、大郎、五十時隆三、篠崎嘉郎、 ・ を ・ を ・ では、 ・ では

高塚漂一、高橋猪兎喜、相川米 大內成美、三田芳之助、宮崎區 大內成美、三田芳之助、宮崎區 大內成美、三田芳之助、宮崎區 新之助、田中宇一郎、高田直知 新之助、田中宇一郎、高井新 新之助、田帝三郎、高井新

お教決定せず囃されてゐる者には「後處定独金利子引下げに關し終一」。 の三氏に指を折られてゐる。まだ「大阪戦行集會所入代三氏は五日午「外壁く管理するものさ見られてゐ」。 選進 の三氏に指を折られてゐる。まだ「大阪戦行集會所入代三氏は五日午「外壁く管理するものさ見られてゐ」。 選進 の一八氏さいはれ新練では「東京六日愛」東京手院突換所理」時間に前り協談を塗げたがこの総一無整備数を追加象質さして誌上、 の十八氏さいはれ新練では「東京六日愛」東京手院突換所理」時間に前り協談を塗げたがこの総一無整備数を追加象質さして誌上、 の十八氏さいはれ新練では「東京六日愛」東京手院突換所理」時間に前り協談を塗げたがこの総一無整備数を追加象質さして誌上、 急速に實現を見ん なば痛切に感じて唐る事で最高 はは痛切に感じて唐る事で最高 はは痛切に感じて唐る事で最高

い、歌野において魔かの皇軍を以い歌野において魔かの皇軍を以い歌野において魔かの皇軍を以行するが此等の兵能は恰けれて育年神楽を行つの城でもります。要するに奥地の治安様のますが、この際

の七氏が緩へられてゐる | 開東殿衛下の野寒前は温山の第二 なったがその繁備属城は吉長線を の七氏が緩へられてゐる | 欠権風の結果總能五千五百線名 | 次年北瀬方蔵は外務衛所慮の緑 一千名な現て繁備の紙に儲って居 一千名な現て繁備の紙に儲って居 一千名な現て繁備の紙に儲って居 一千名な現て繁備の紙に儲って居 一千名な現て繁備の紙に儲って居 一千名な現て繁備の紙に儲って居 一千名な現て繁備の紙に儲って居 一千名な現て繁備の紙に配って居

より帝國ホテルにて各大學職合理 日浦中央協會にては三日午後四時

滿洲會館 日滿中央協會理事會 有効に使ふこ

内地の耐人が が満洲に総合の であり後に過ぎず達 しなかった、之は しなかった、之は さにられ、白色ア

使節歡迎會

社員俱樂部で

しかやうさするのであらう▲警察をし続限をよって中断に谷地せての影響をしまればいいでは、司法権

和め取りに寄付きれるこころに日十 米第四同八分の一高、第五回更に十 不分の一高を入れても下波る 今定期後場(単位後) 寄付 高値 安値 大引 期 近くほうくのもの 走もの 走め 連 期くのはのでもの 走もの たら 連 期くのはのでもの たら たら ・ 現場金 銀野洋 金野洋 ・ 日本 (1010 1111/50 1 番目の ・ 111/50 1 番目の ・ 111/50 1 番目の ・ 111/50 1 番目の 當市下澁る 麻袋變らず 綿糸軟弱

> **房具、寫真器類、** 材料、 限らず直輸入の御需に應す 樂品、化粧品、

寫真器類、其他歐米難貨、特許品等何品に皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、文皮革額、羅紗、毛布及び材料品、時計、文

池田小兒科門醫院 頭痛 入院室閑靜 ーシン

醫學博士 **澁谷創榮** 前校學小日春町園公西 (夕隆) 盖五六五六 話電

祝 各機御進物品卸 燻

壇 3

內店貨百速大 目丁三町速温 番四五六四話團

で変市と云ふ言葉の意味 りない、闘野村は自の強調 りない、闘野村は自の強調 りない、闘野村は自の強調

を燃火野である。 ででは焼け出される ででは焼け出される でであることであ

匿名氏へ

二割增收見込

吉敦線拉法 日滿軍苦戰 の除○○名及び慰問兵○○名は急遽同地に配つた因根語をうけ販定我軍も甲澤甲尉州二名の戦死者六名、は五家子にも約二百名の戦戦現れ我○○隊の主力なは五家子にも約二百名の戦戦現れ我○○隊の主力なは五家子にも約二 暦小隊全滅の職あれど電信電話が胆 で激戦 に吉林から救援隊 」に も 匪賊來襲

會解は五階建職筋コンクリ

滿鐵社債發行

市場委員會延期

定であつたが都合により七日午後 大連液外着線定

漢の差がある。同じ東

一六三五 10

出來高 三十車 出來高 三十車 出來高 三十車 出来高 コニト』 出来高 コニト』

四四

二四二〇〇三五〇〇三五〇〇

四 九二二六六後 四 九二二九九 元 九二一〇〇 不不不不五七〇〇〇 中中中中〇中〇〇〇

二二不不证四八八日申

不不滿致〇三五五九

一一一一一四四四四後 不七七七四不四七六九八場 八六四九 八三五九四引 申〇〇〇〇申〇〇〇〇

1111

延

當市東新急落

1.0元五0 000回

蒙之開

民 Ł 大 式 農 商具農洋和 八町江近市運大五三通田代千天奉

暗礁に乗り上げた

小川市長失當

て欧黙せられ、之れに一人の同で説明された三つの理由に依って説明された三つの理由に依っ

東京卸賣物價

◆管旅順市駅舎明け渡し問題の

大連市場改組案

巾長努力

事ものである。これに動し小能市長 しめてある。これに動し小能市長 最全部が暴って原案に皮野するさ 最全部が暴って原案に皮野するさ で観光が暴って原案に皮野するさ の情報は影からす同市長を振聞せ

に着いた山岡蘭東長宮は門司秋蘭 長の案内で※剛農縣たなし正午ハ 長の案内で※剛農縣たなし正午ハ が出来る。 「他ピン鬼で輸住の途に就いたが左

本の大なる用件は満洲の政務機関統 であらう、政務機関統一の急務 に関重なる協議が重担られて意 見の一致を見るに至つた、今は 見の一致を見るに至つた、今は 見の一致を見るに至つた、今は その統一機関の形をごうするか さいふこさが残されて居るがこ れも近く具膝化して實現を見る であらう、政務機関統一の急務 なるここは多事多端なる満洲國 なるここは多事多端なる満洲國 なるここは多事多端なる であらう、政務機関統一の急務 なるここは多事多端なる であらる。 であらる。 のが順、議業政策の遂行、支 との折断、活業政策の遂行、支

つ秋の市議戦

再出馬は押すなり

新顔は至極寂し

警備區域には

国東京六日登 社像二千萬國義代 東京六日登 社像二千萬國義代 東京分養代像総九十八個五十錢で 東京分養代像総九十八個五十錢で 東京分養代像総九十八個五十錢で 東京分養代像総九十八個五十錢で 魔獣一干萬國内外の現金を突附せ 銀貨行の単名手群その他を振替へ 銀貨行の単名手群その他を振替へ 表を整へてゐる極線だんさし脚者の議機まらず練目の養

主なものは経護士権にていた。

11.0

事のたここを電販されだけ郷迎するに新 事の生態身脈がでれたけ郷迎するに新 に、彼等をして自惚れもめるは野 でもの本大パレックはれためるは野 で二大學々性、一萬人署名の要求書 ここを分らの人選がある▲東京十 り治運動に搬えるの蓄悪にさしおいり治運動に搬えるの蓄悪にさしおいり治運動に搬えるの蓄悪にさしおい

大阪三品後場飲料を降へて富市領 乗りせず、廃袋は響らす 4線糸定期 は 段 数量 出來高 十個

奉天祥

冷

| 洋流 | 行

總代理店

☆ 陳 一三四、五〇 一三六、六〇 本三、六〇 7.00

日下歯科器院

公衆衛生ご

社 說

長を終、過去熨斗の膨彩なだけにし取する膨わつたで、市場の組織吹篭には四代の市・通歌を嬷嬷脚に揺びて、市場の組織吹篭には四代の市・通歌を嬷嬷脚に揺び

機関統一上した最も重 移民問題 | 秋民問題 | いては四地各安を感じてぬるさころである

一管轄の警官を

時間を有効に使つて實現 土屋高等長歸任談

警察官統制の必要

歐米商品直輸入

細目發表遅れん (中央)高田(法政)木村(立教)の各理事出席 裁判の進行促進

容れられ、愉快な

損害多大の模様である『新京電話』

に現在の魔電信電話不通のため詳細不明なると敵の

山岡長官談

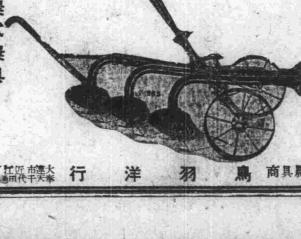
は二、手形割引の最低協定利率は一 の最低神率協定な態度と 一、コールローンの意向を意重と 一、コールローンの意向を意重と の最低神率協定な態度と

の資像た出した、この急報に接し吉椒配中中の〇回を を衝突二時間に取りて敵戦を突へたが版は少大の損害 ・衝突二時間に取りて敵戦を突へたが版は少大の損害 ・大変現地に急付したが、我軍少数のため考 ・大変現地に急付したが、我軍少数のため考 ・大変現地に急付したが、我軍少数のため考 ・大変現地に急付したが、我軍少数のため考

南支筋賣り 一旦ご粕軟調を辿り豆油高粱は 保合な呈した

| 東京六日数||日銀調査によれば|
| 大月甲に於ける東京市中の銀資源
| 六月甲に於ける東京市中の銀資源

職会では六日午後銀行集會所で部長、東京支店長を會員さする 利率協定 手形割引最低 養量東西麻銀行の整業



五九、五〇

験げて居るさ市中でいかにも腹市の念に

はいるまいか、之れはお隣の大連市に日前機関を近べ、大内市會議会、市のみが派まれない理由に不供合ではあ、等のテーブルスピーチあり、最後のある神連中に不供合ではあ、等のテーブルスピーチあり、最後のあるが派まれない理由はある。 まい。 まい。 まい。 まい。 世間 () は ♦市 ●市職舎新築で云ふこさは今日まで延期されて居ることが既に間でで延期されて居ることが既に間でを加て、市が借金して土産品共

市

况中思

體溫・體重に注意なさ

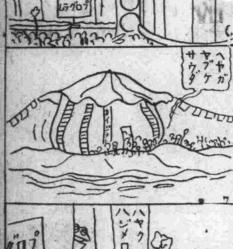
ろ

するやうになり、この殿い離に小さい壁を光瀬和がされず、自然より細く、よりを光道をが変も一様に一対字の細ないで、といっていますが変も一様に一対字の細ないです。 マー・これは流行を知ってその脱れを細なっていますがあった。

ご戸籍面で分家したい 長男の家族ご私達親子

▼…こころが今日の女性は神智的の美をよく強く表すここに努める結果、彼を全部隣出く強く表すここに努める結果、彼を全部隊出













0

原因を 旺盛れ見重の體質が増加せれば 島い機質を持つてゐるのさ



れば二鬼、三鬼、長好の方は分に反し戸地があなたの御北人と

を訪れてはあけません、中には関を保有してあるものが多いこ 合わてはあけませり

U

グラム決る

べの

街の聖 者物語

長谷川伸

愈よ明九日夜開催

見室の機温は三十七度が もある様です、三十七度以上の有 もある様です、三十七度以上の有 もある様です、三十七度以上の有 がである様です。三十七度以上の有 の有 有熟者の中には概念

■ になってごん イト み恐るべき になってごん イト み恐るべき 単校或は 女琴校 さいつた時代に知

強能な人でした

おりますこうかには他外の根の考へを率直に とせばどうかた様なをですかれたは神自分の生 は東なる概母子間の感情から來て に変なる概母子間の感情から來て は東なる概母子間の感情から來て は東なる概母子間の感情から來て は東なる概母子間の感情がら來て は東なる概母子間の感情がら來て は東なる概母子間の感情がら來て

たなしの成り煮えた時一二個上下にかへす位は差支へありません、 強い火をつかひますさ汁が吹き、 なれたりすぐ煮詰まつたりして駐びれたりなりません、

古各

佐々木邦

記吉川英治

斯んな人は必ず檢温すること 嚴密な熱の計り方

長がさ三人の母さなつてゐますこ野さ十二歳の三男さ二十歳の してゐます、おたづれしたいの だをうですが長寒があり、その だをうですが長寒があり、その だをうですが長寒があり、その となってが長寒があり、その 一里が分家の戸宝さなって三男 戸主が貴女のご主人以外

明の家族で離れることは出来ないものでせうか、程は子供が成いものでせうか、程は子供が成めてす、 要してから主人の死後是男の継続を受けさせたくないのです、 かりません、一人苦ん

ラデ 店紙

怪談

森医院 中六二二〇二東郷町七三

時代の安性は電子をわざくかり落してその時代の安性は電子をわざくがります。の壁化にあります。の壁化にあります。の壁化にあります。の壁化にあります。でから髪を割つて左右へ入の字に乗らしました、從つて縦の臓様が非常に残らなりその調がた後のです。では、であるなかつたのです。

で以上の様な人は極端する必要が、ないで検温される事が大地です、ないで検温される事が大地です、では、これの事が大地です。

の信楽さして、松雲窟をこれにかまひなく、際思されてもまず、事にいまななく、際思されてそのなど、一般には、今日の女のもない様と、「一般には、」という。「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、」をいいます。「一般には、」」をいいます。「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、」」をいいます。「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、」」をいいます。「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、」」をいいます。「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、」」をいいます。「一般には、「一般には、」」をいいます。「一般には、「一般には、「一般には、」」をいいます。「一般には、」」をいいます。「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、」」をいいます。「一般には、」」をいいます。」
「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、」」」をいいます。「一般には、「一般には、」」をいいまするない。」は、「一般には、」」」は、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、」」」」は、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、」」」は、「一般には、」」」は、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、」」」は、「一般には、「一般には、「一般には、「一般には、」」」は、「一般には、「一般には、「一般には、」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」」は、「一般には、」」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」」は、「一般には、」」」は、「一般には、」」」

魔物アクロン號は、第二の襲撃はまるに開始さ 帝都は見る

に卓食の頃此

も全治しないのですが

言一藤田保盛

近藤經

近來稀に見る大傑作戯曲出づ! 興味感滅熱侵の大名篇。七月歌舞伎座に上演・ これに及ぶるの後になく前になし。人間忠英、大侠客忠文の これに及ぶるの後になく前になし。人間忠英、大侠客忠文の 、新材料に依り、劇壇の巨匠が渾身の心血を注い。 久米正雄先生會心の名作

は、歌子の愛戀)が田六覇

加藤武雄

加藤武雄 佐々木邦 白井喬二 山中等太郎

出を語る



家度下満洲の脱草の辛苦は又格 の苦さではないのにまして水沸く 、脱草の辛苦は及格

といが第一點もならをラリさした歌が、ちいが第一點もならをラリさした歌がとことで中の如く際の知

繋下級大百旦の戦闘のうでの日に巡り塗へめのだ。

稲田を眺めては東綾の時

營々働〈白衣同胞

烈日

え見離された、元米の施産者でた は響て彼等は戦内の山地蛇田にさ

移住鮮農の耕作生活

が指揮らぐ眠の彼等の楽しみは又色づき黄のつて田の廊に黄金の波

の、無一文の彼等には農具代も

建立の地鎮祭

体給を投げ出

住民に代て納税

續く農村の不況が生んだ

朝鮮平北の一美談

六日莊嚴に行はる

日

苦悩な響た額田氏に面會

取り午後七時養師來した、今回、附近に赴き程態長より額田氏を

を取り午後七時養師本した、今郎 の程福順の行動は審議するに繰り の程福順の行動は審議するに繰り

者像な響け額田氏に配含し其命 た、記者は駅日間推はれ入さし な受け孤軍監験大程度売男の鑑賞 が、記者は駅日間推はれ入さし な受け孤軍監験大程度売男の鑑賞 を受け孤軍監験大程度売男の鑑賞 を受け孤軍監験大程度売男の鑑賞 独力 と受け孤軍監験大程度売男の鑑賞 を受け孤軍監験大程度売男の鑑賞 を受けることにある。

・だ恐怖の夢の醒めきらねおもやつ れのしたそれでも何處か無事睡来 の変色が覗はれる面持ちで氏は語 種々御心配を掛けましたが有難 で確かり兩手を縛し此の通り たくなる程に縛られましたので 一時は恐怖のドン底に落ち入り ましたが二十八日頃から縄をゆ るめ歩行が自田に出來る様にし て哭れました、大嶽東南方約牛 て哭れました。 高つてゐるも後は整数の源で整さ 義勇軍密偵 奉天で逮捕

蒙古で奮戰した

匪賊侵入 邦人農園に

松井大佐の遺骨

日下殿軍敗調べ中であるが多數の日下殿軍敗調べ中であるが多數の に當らしめ同十時代一先づ論者 【新京】 伊通縣駐屯吉林警備第五 伊通縣駐屯の 二ケ連脱走 指紋點檢から 天才泥棒捕はる

をは今春旅順的近を一日十数約を たと芝罘に高売し旅順警告に警部 ため、月二十日身横沿取りのため いたが、大月二十日身横沿取りのため で た大泥棒の天才前科三犯較高財で 旅順署近來の大手柄

四萬郷は被禁裏大で船と全滅に近流失したが同地附近裏作物爆修紋 《安東》平北江东郡 從西面從浦洞 八石棚七石(百五十三頭)鑓に 込なくその他の被

害も相當ある棒機である 新興學校設立 海よりも山よりも 第一に海草精劑和

要就機児軍動は二千な突破し私立 断人子弟の教育機闘 といます又動脈硬化症、血腫亢進 を必要さにすると臓管血や を変われることが往 副つた良いことと 資來を服用するこ でである。

提出し電極者百四人分の月秋な代、後大正十三年同職に採用され解水のながら自分の一ケ月分の機総ないなまれ郷迫のどん庭にあへいでは、半半郷遺郡新順職會部庭学院だいなまれ郷迫のどん庭にあへいでは、半北郷遺郡新順職會部庭学院だいなまれ郷迫のどん庭にあへいでは、半北郷遺郡新順職會部庭学院だいなまれ郷迫のどん庭にあへいでは、半年のよう農村美蔵……話の主、「安東』打ちつくく不沢の嵐にさく概じた戻しき農村美蔵……話の主

作者二人、水田五天地) 七五〇 等が祖窩額の出資を移し不足額は国地しつ、あつた處弦に終人會理」 保から一条 重のほめ一刻なも忽せ 十万金百城)の新築 民は監視に撃校者のようないのである場の戦 適應症

・家賞 支那家屋二間二二、〇〇 禄往來

病理政府審申込文第無代進星

總發實元河

東京市本鄉區菊坂町五十二

商助監硬化記、中国協議と表表表表を主いせしむるの

▲全属薬店にあり

若き聯隊旗手 まけず嫌ひの反面部下を愛す まる 病死した武田中尉 熊本端年學校卒業、東京士官學校れてゐる、殊に軍方面では中尉が 恩賜の鑑時部二個まで

電解を持つしている。 電解を持つし、 でいいする場合、 でいいする場合、 でいいする場合、 でいいする場合、 でいいする場合、 でいいする。 でいいする。 でいいする。 でいいする。 でいいでは、 でいいでいいでは、 でいいでいいでは、 でいいでいなでは、 でいいでは、 でいなでは、 でいなで も無触した程頭脳明晰、軍砂に熱 心であつたこと、脱す嫌ひの勝氣 は必ず我軍を背質つて立つべき人 は必ず我軍を背質つて立つべき人

領田氏恐怖を語る

L K

週間の苦惱の人

の病死に軍民谷方館から痲く慌ま「中尉が光天殿の蛭・鱧ひであつた」も膨出さく息軍の士氣を禁舞した武田中尉」兵艦にあつたさきの中尉の小隊は「温容美饌軍族を押し進め突進また突進、よ「謎めてゐたさころであつたらう、」のある突 じた職母しさでなく恐らく一般の

受ける態るよかつ は中尉が解床にあるこうで一切

下中島ではある『寫 情吟の寄年土質を失し ない。 ではあるが七日の告別 に附せられそれ

(四)

林林たる

七月6日光

海に山に御仕度に

是非弊店の折詰を 対他網料理の御注文には如何様にも衛相談に應じ 地強さして頂きます

食道樂

2

旅順迎橋詰

御乗船切符菱廈所

大阪である、多門師駅 である、多門師駅 である、多門師駅 である、多門師駅 ・ 中島の生家及び 場で死なせたか 父大佐を初め今

たが程は極極に総論の上憲主なたがでは、原因は極続不振八てたもので、原因は極続不振八

海上の空氣は

8

洋服附屬品並和類一式

血壓が昇る

充分行き渡らせなくてはいけませンカンを良くし脳の細胞に築養を

中山洋

電話三二九番

物が帯づて一般に老器現象が進行。夏季は新陳の代献機能が謎へ老巖

老衰現象の

進行を防げ

薄物新柄入荷

號兒供服旣 > 品新型 小學霜降服一號より六

旅順近江屋吳服店

近江蚊帳荷揃

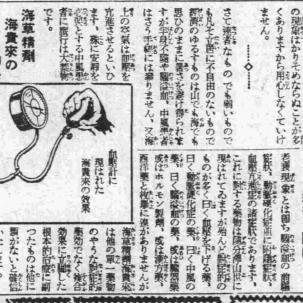
兒服地種々

一助に さ随等級二十等全れた貧民はもさより配民一般に概念でいる美野に野し代表を代表が百四人分二十九圓十二錢を代表 一人にとりては七月の暑さは耐かな網索人にとりては七月の暑さは耐かな絶れません。開か重く、フライとめまいがする。のほせて耳が鳴る、四十歳以上の人に起ることが名。のまません。これが自る、四十歳以上の人に起ることが名。 ません。

投出し貧民救済さ納るさころあり自己の

農作物全滅 さて達者なものでも弱いもので

も凡そが悪に不自由のないもので を別でいるするのは山でも海でも か学別不隨や臓浴師・中裏気が さい学別不随や臓浴師・中裏気が はさう手続には着りません、又添 上の卒気は世界を



電話三〇五

患者は試みに ば便秘と展秘を 世帯道具の夏物全部が揃ひました

血素の低下を調ることです同時に 奥へられるのであります。 常用して大幅に体養を奥へ配して 方に楽がれそして起居の自由をも を記を 未然に防ぐには極度 来を 吸収と排出を促しますから常然快 風の病域である血栓部に動作して持續的に服用すれば、脳溶血、中

業長の関、百九十二館人二國、四百八 千二百餘人十一國、二千四百餘人 千二百餘人十一國、二千四百餘人 二十國、郡東當香かりかへ注文は 二十國、郡東當香かりかへ注文は 紙面の關係上省き現品に添附して加集的法、平素食餌法、攝生法等 安領用山羊

山羊の乳 乳 母乳代用、病者、麻弱(河縣次 新族順市外方家电 林 **農 園 山 羊 牧 場** 大連市山吹町10六 林 **農 園 山 羊 牧 場** 魔製五个五番

便利 アルコールコンロ 賣出力 安全 エヤーコンロ 大好評 進物強緩の返禮品 賣出中 電話四二 事店 1. i l, お米の

※穀商◆ 志 摩洋 行 沿線へのおみやげは 実五二二二 梅 連

▲中學制展霜降、小倉服(弊店別仕立)
スタイル満點高級部最低値段

本月より値下げ

会 店服臭やすびゑ 番○三一話間

電話六一七・六一八八 電話六一七・六一八八 電話二縣人に限り二割引致しまず 電磁では貨物連絡取扱致終 大連市加賀町三〇 松浦で観り は貨物連絡取扱致終 ●門司字品 7 (縣國丸 七月十五日 ●門司字品 7 (縣國丸 七月十五日 中) 司 着 七月大日午前五時 宇 品 着 七月六日午前五時 宇 品 着 七月六日午前五時 中) 司 着 七月六日午前五時 中) 司 着 七月六日午前五時 中) 司 着 七月六日午前五時 目阿波共同汽船

弟商

以北九州商船出机

是非弊食堂を御利用下さい

如何様にも御相談申上ます

萬般の設備整ひ殊に舞臺装置品取揃

御婚禮性軟弦迎御宴會には

國際運輸 株式營業課 電話三五一番

大阪商船會社大連支店 電話四一三七版 電話四一三七版

の大連汽船出帆

||日渍汽船|||出帆

面 朝鲜 船 計 的

和洋食共大勉强致します

カフエー

ヨシノ

して居ります

散策の御歸りには是非!!

多數の美人連が皆様方の為めにお待ち

●天 淳 行《高丸 七月十九日 ●今 治 直 行 名古屋、横濱行 名古屋、横濱行 (落盛)河南丸 七月十七日 (落盛)河南丸 七月十七日 (定應出)河南丸 七月十七日 大阪商船株(大連支店 電話四一三七番

大阪 高船出帆 はるびん丸 ・井十四日 はるびん丸 ・井十四日 ・ナイリいる丸 ・井十四日 ・井十四日 ・ナイリいる丸 ・井十四日 ・井十四日 ・井十四日 ・井十四日 ・井十四日 ・井十四日 ・井十四日 三近海郵船」出机 ●歐洲行人があげ人为 古台道漢字行行

11日本郵船出帆

旅順商

部の司長級は産業、権民その他

ラデオを通じて

歌の護療様代を押取して引揚げた かたり複雑せんさした驚の孫〇 がたり複雑せんさした驚の孫〇

救出の祝賀會

滿洲國人に呼びかける

今月下旬

鄭國務總理ら

が同人は清州事態を模機さしての が同人は清州事態を模機さしての 常に事代無板の鑑賞な満布しむの 常に事代無板の鑑賞な満布しむの とは清明事態を模機さしての場合を はある。

交通する接換地滿洲國側の萬全な

奉店滿洲國側

一個に掛けて夜市を開き市の繁榮に でを居に飯の大西邊門内から脚路で では 一番天山 家天市政公署では 附原地

を感じてるたが今回本廳より銀織 に十六戸、新業子に二戸、平原堡 に十六戸、新業子に二戸、平原堡

謠言を流布

八心攪亂を企圖

安東で悪漢射殺さる

防疫會議

蓋平縣公署で

中であるが、偏察班の報告外信 国に於て突戦中さの事に原田署 で放在察班か急派して戦情候

かける新紙幣の準備と がはる新紙幣の準備と がはる有転在貨が多額にあるため自 がでは十吊二十吊の差が本することにならうさ思はれる、然し之は がでは十吊二十吊の差が本することにならうさ思はれる。 がなる場合市中に がでは十吊二十吊の差が本することにならうさ思はれる。 がなるがない。 がなる場合市中に がない。 がな。 がな。 がない。 がない。 がな。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。

大石橋接壤地

が近日中日浦城合館生會議院館の を選出の取締等を決議之れる歌行 と防疾上完整を期すべく懇談と午 と防疾上完整を期すべく懇談と午 を関類の取締等を決議之れる歌行

新 大他の設備行路域者養見の際の所其他の設備行路域者養見の際の日満關係監 の際の日満關係監 の際の日満開係監 の際の日満開係監 の の 所其他の設備行路域者養見の際の

滿洲醫大施療班

ム出發す

注射

安東に歸る

盛會神に午後九時半頃散會した 静を述べてより酒宴に入り紅龍連 静を述べてより酒宴に入り紅龍連

不用品壽買

機削莊の横より入る 大連市機化墨一四九 大連市機化墨一四九

金三拾錢增

古着 其他卿不用品は他店より 日隆町 キッス高質質受けます 日隆町 キッス高質質受けます 日産前道具高質質人 古道具高質質人

既行して四日午後一時、日本天曹編第一旅李潔山

聚落中

中島巡査を激

生物商に經験ある

電話と金融

岡部紹介所

料金量低應海相談 女 政 城 婦 一 人 込 動

派遣

日午前一時頃湯當子襲擊

驛長助

博電四三○八英學會成的英語教授並印書

大拳天松島町十一番地大拳天松島町十一番地大拳天松島町十一番地大拳天松島町十一番地

政添護

急派遣

大然覚薬局 接替入連一三七六番 ヤカタリジン錠(液配) ・ 対象 (液配)

男女 大連市大山 短期報報

見童の星ケ浦

奉天暫編

虎疫肇防宣傳々單配布

変すること、なり目下 (家庭)人物 世集的やその他の準備中で駅日内

8

嶺公安隊

場の挟抄を貸し之

日案内

学衣 変 新橋用 日陸町 さかひや 電五四

犬

費其他家畜類診療

コレラ豫防

愈よけ

二班に分れて北滿

班長さなり警覧事を戦等十名を從がは等田教授、第二班は宮本教授が出来上つたので第一班といる。 とめるため二班の施線班を組織しての他を救い醫學の知識を普及せての他を救い醫學の知識を普及せての他を救い醫學の知識を普及せ

あるのでこの際力めて注射を受け 七名であったが衛一般市民のため では射を徐つて したが天涯管内のコレラ像防法制

新舊貨幣 取引相場 0

注票野哈大洋、東大洋票野電転の はれてぬる東大洋票野金票、東大 はれてぬる東大洋票野金票、東大 洋票に野する公定補場は立たさる 一族司令部に入り長途の疲れな休道の辻を右折、一路財神順街の第 て満洲街に入り殿電な警戒側に沿て満洲街に入り殿電な警戒側に沿 日滿親善庭球

瀋海沿線からの

羅維二千名を突破

北山城子に大收容所

▲現大洋票割金票七十二個九十銭 ▲現大洋票割金票七十二個九十銭 稲場を見るに四日は 時から瞬前テニ 【風風城】風城庭球俱樂部の主催 鳳凰城で

所視察に來較せる抗務省管理第面より賞議されてぬたが三日製

通勤家政婦 東京 後野 辞子 東京 後野 辞子 東京 後野 辞子 東京 後野 辞子

琴古流

行商野菜の

島巡査を派出所に訪び賞揚激勲のいたく感動し出餐の際わざく~中

▲現大洋栗對哈大洋百二十四圓十 | 東に五日の相場を見るさ | 東に五日の相場を見るさ

| 選組を | 高人餘な容るトに足る大泉客所を | 選組を | である。 | に足る大泉客所を

これる附属地内行威野菜の強制消 强制消毒 七日から實施 を防疫會議

大石橋警察署は大多忙

武内中央銀行理事の談を綜合

相場の高低

家天放送局の依頼に依り放送する 作蔵、金生兩氏の拉去事件に關し が酸、金生兩氏の拉去事件に關し

貸家 心地よ

信濃町市場正門前(木村屋隣)

三九洋行 電

電二四二

大派 大派遣 多位 本 本 本

西公園町六九 電話八二〇二

印刷と鳳眞

久留島氏放送延期

が、 第3の検病的兵口調査がに潜棄等を 変さして陸行者の監視が注射の 変さして陸行者の監視が注射の では、 第3の検病的兵口調査がは、 第3の検病的兵口調査がは、 第4のを表現である。

数月前から端南に佐る地下湾透轍のた、御峰南に佐る地下湾透轍のた、御峰南には正に慈雨では日早朝窓が六ミリ七の峰雨を見せ日早朝窓が大ミリ七の峰雨を見せ日早朝窓が大きり無雨を見せばない。

除であったさ

郊外

せん そくの灸 電

この灸 電四六九二番

引越荷造

海陸運送 通關代辨

小木 ネ ツギ(ボドリ温泉下車)

慈雨い

たる

セキー切の家院妙楽試しあれた連沙河口太正通八五 三共商舎 大連沙河口太正通八五 三共商舎 大連沙河口太正通八五 三共商舎

製鐵所長招宴 輸組大賣出し 勇敢な姐さん

賢の官舎物論に過ぎて多大の不便。約三倍に増員したる警察署では署

警察官々舍 愈よ新築

分延期するここに申し合せたさ を回に虎疫の養生監管内に有力な を回に虎疫の養生監管内に有力な 筆剣會取止め途陽で 人に戯れてゐる處な加藤 喰はれて仕舞へッしき罵り

資室

店

實印

の御用命は

貸間 塗坂町

で即死五日午後三 「一七六 宇野トミエト国国以上各種 関以上各種 製削註 姓名在社

和傘提灯 **房へ電四三六二番**

牛乳 バタクリーム

白帆は批印に限る

近印に限る使 門札 瀬戸物へ彫り込み 早川協科

電話五八二四番

新築。洋藥で治。於通固水病

第 大連市大山通り 小林夕七支店 大連市大山通り 小林夕七支店 下宿 二食風呂付金二十圓 二食風呂付金二十圓 一次 大連市吉野町六 電六三一一 大勉強は名古宝版館

金州一定期二回

引越市物荷造 發送迅速通關手續 發送迅速通關手續 事業以與阿五九鷹器四九四三審 古市運送店 皮革ボックス 各種色革クローム底革 を種色革クローム底革 を軽数を 豊田 洋 行 会配 豊田 洋 行 御一根次第参上致します で 工 会 電話呼出 二二五一三番 商品店

病體を徹底的に改造 根治する世界的療法



貴下に征病の大自信を與へ悉く來れ!當實驗部は 絕大な確信ご熟誠を捧げる

時間 場所 (常難小學校前)電話五八二四番大連市西公園町五五 午前九時一 午後六時

金五 拾

料金

治療に依りて直ちに得られる

全身のコリがきれいにとれる 魚慾がグングン進む 関通が整ふ はく眠られる 効

治療をほんの二、三回受けただけで誰にも

直ぐ得られる著しい効果です 實験治療を奬む

カリエス、神經痛 ・ 関係に至るまで ・ 関係の難症から ・ 場人病の難症から ・ 場所の難症から ・ の難症がら 神經衰弱

呈進料無書明說大

1

治療か

輝 康

治療の萬能的卓効は如何にして生るか治療は何故醫療界を驚倒したか

イー商會の奉仕的實驗:
巻く奏効適確な 販満賣所洲 大連市西公園町五五(常盤小學校前) イー商會大連實 定價金貳拾 (荷造送料九 -治療機

を聞

専門家で容易に治すことのできる病気の方

活用を切り

望す

白

理屈

週

間心

試し

用;

法の

丁の實験を

見るより 目身で體驗 て見る事 番適

制賣販仕奉的期劃

なき健康へ導くことに成功し、各方面の絶大いあつた十数萬の病験者諸氏を一路何不自由の便法を公開して、數多療法の取捨に迷ひつ なる賞諧を恭ういたしました。

お勤めするものであります。

詳細は「イー治療機説明書」を

お讀みになるだけで、又は機關誌『電気治療』

多くの方々は単に『イー治療後説明書』を

を一讀なさるだけで弊商會の事業を充分循理

會は、昭和五年本機發賣と同時に大膽なる めに不斷の努力を傾傾してまゐりました弊商 めに不斷の努力を傾傾してまゐりました弊商 く又できるだけ廣く一般に普及して、世のあ 一週間實驗試用販賣

ならない方は別ですが、そうでない方々のたならびにその治療費にさして負擔をお感じに 革命的治療機としてのイーを、できるだけ早又海外諸國に大量に輸出されついある唯一の めに、イー治療機は常に驚異すべき威力を示 して敏腕な主治醫としての大任を果してまる 權威ある野一色電氣治療の普及機として、 あります。

出されることを確信し、本法の御利用を切に がをお認めになり、健康への確たる進路を見 弱者諸氏に本機の充分なる御試用を願ふこと 類例のない新販賣法を採用し、普く日本の病 にいたしました。 この意味に於いて弊商會は、全世界に絕對 弊商館は皆様が本法によって必ず1ーの卓

意嘆すべき効果を得、永年の難症を征服なさ 併しながら間小敷の方々は從來の他の苦い

班时班

經驗から弊商會をも信頼せられず、病療の間

不幸な方々をお救ひするためには、實物を御 を適つて居られる狀態であります。 數要機家の體驗をお知らせすることも殆んど **覧に入れて理論的説明を申上げることも、多** になることが最も必要且つ適切な方法なので 無駄であつて、御木人が實際に實物を御試用 こう云ふ

呈贈書明說大機療治

資元 東京市日本橋區八重洲 送荷 料造 一 領內 土地 一七十個錢 口 商

ての家庭人に必遭を築む。(領申込次第無料急送す)

一讀征病の指針は示さる、全病者並びに凡

て最後の健康を奪回せしか、の大體驗錄

發

板替東京 六九六七四番電話 日本橋三六八七番

用者が言々聲溪共に告白する空前の大闘病 財界の貴顯名士を網羅し、あらゆる職業人 の半生の涙ぐましき闘械實記と、如何にし **漁男すべき内容は** 美裝室は三五〇頁四六版の大書に溢れる 執筆者は全日本並びに海外の政界、學界

野一色電氣流動轉賣特許 の如き草効に 解になり、多大の確信を以てイーを使用して 小學生の海水浴始る。昨日老虎灘で

厚意に感謝する

津田司令官から謝電

H

の他から推して

たらして間本 米艦と號の

で 長春丸の遺跡に新し國際師に武人 さしたが現場の遺跡船長巻丸な後 野 長春丸の遺跡に新し國際師に武人 さしたが現場の事は複て引き、大汽本社への懦骸だが遺跡の80 我が軍艦も困跡したが折椀現地に 8 な受信するさ共に逸早く現場に あつた米艦ビジョン號がその場の 報信を了除して後の事は複て引き、 事情を了解して後の事は複て引き、 事情を了解して後の事は複て引き、 事情を了解して後の事は複て引き、 すけた」と國際を超越したが折椀現地に

滿洲に設立計畫

ゼネラル・モータースの

代理權を買收して

八自動車會社を

椿事の報と

本に子會社を設け、組立工場を置いて様料を来国から取寄せて組立 いて様料を来国から取寄せて組立

や米國の大自転車製造業者たるフ近年日本に自転車の利用が強える

所の監視に識らせ、本社説に決勝、理権が買収して同社の製品な取扱、 後の解集第一の指令さして強嗣鬼 いたなしてあるが、この影響の申 高着後葉につき協議を離れてある するものであるが、この影響の申 かたなしてあるのは大阪の資本家 郷 でゼネラル・モータースの満洲代 網 でゼネラル・モータースの満洲代 網 でせぶりル・モータースの満洲代 網 でせぶりル・モータースの満洲代 網 でせぶりル・モータースの満洲代 網 では からない この影響の中 事 見舞電の山

後の第士族順衝成病院看護兵及び解兵の手聽い看護の低に離った統

大川入港大連地町松満航客の極便中多駅の大川入港大連地町松満航客の極便大川入港大連地町松満航客の極便

十日はるびん丸

桑港に着り



市主催の歡迎會へ

わが代表選手

融和な目能さらて滿洲國體育協會日滿學生のスポーツを通じ民族の

記念帳を發行

日滿運動會の

魔部を命じ離の塩酸中である便を宿ふ事さなりそのまといます。

州川に來征 生柔道聯盟 廿四日に大連で試合

お知らせ・

くず饅頭 美

共に始めました

羊

御試食の

西廣場

お

しい

あつれが銀浦運動 総解する派子しなで二十一日監察が開発された東部學生 戦闘を飛頭下の一流選示四十餘名を実体吸ん利用して 一行は早大伊勢五段を大粋さする 親十の機に新聞に出るのなみて をしたのかを経験に思つてゐる 大事だ。要は人にある。既に人な 概だ。要は人にある。既に人な を今日、假な著んで職題 でるる今日、假な著んで職題 である。既に人な

滿俱球場

0)

0

海事審判に題つて詳しく 取調べ は常らないかも知れない。 無論 損害程度

マのスタ

・てあみだチー・

社員チームが守

が現はれる先づ新いているが守備につく、あみだの場合につく、あみだ

米艦ピジョン號に移乘

五名、外人六名、民國人三十三名 農事會配熟務等の は九日監察出帳の大連丸で上海へ 々、やがて郷歌連赴くことに決定した、長春丸の描 mmmmmmmmmm た心明である った新社成、片や三幡ペンチに帰郷に入社

一変の選手?

を行ることでは を は後援令幹事が中澤滿俱 長一県が中澤滿俱 長一県が中澤滿俱 長一県が中澤滿俱

增田大汽專務談

| 水は時を縛るにつれ増加し午後二| | 水は時を縛るにつれ増加し午後二| | |

り急続した我が第二遺外艦隊が艦隊が艦隊が

一部語より教送の米國驅逐艦セジョー部語より教送の米國驅逐艦セジョーの引編を命じ折機

日健庭に機事局で耽調を受け行成とは六日を緊視感に智能されたが七は六日を緊視感に智能されたが七

を継続する名賞共に催える総成された決定するが、二宮、凌見解六世が決定するが、二宮、凌見解六世が大副解除さなす全浦一流選士・

生徒募集 紫文教行了男子在外

星一氏を收容

依り市ケ谷雅柳所に教容された

さか沈没す

妥協を見縊 圖に乗る匪賊 自繩自縛の東支管理局

七

な無電

優秀客船最後の時

月

時長殺越窓に浅密す」の悲貼な無一色がみなぎつてゐる

時長殺越窓に浅密す」の悲貼な無一色がみなぎつてゐるが流布に要場に忽航途中出宏した大治所有。の性給無事の報に大治本社内は不要場に忽航途中出宏した大治所有。の性給無事の報に大治本社内は不要場に急航途中出宏した大治所有。の性給無事の報に大治本社内は不可報。

郵便物は無事

乘客靑島に引返す

『沈没』ではない

引揚見込はある

0

岡本海務局長談

本質学明したのでエムリン大学な ので管理局長ルディ氏は緩脹しての ので管理局長ルディ氏は緩脹しない ので管理局長ルディ氏は緩脹しない ので管理局長ルディ氏は緩脹しない ので管理局長ルディ氏は緩脹しない ので管理局長ルディ氏は緩脹しない。

日のコレヲ

ルピンに患者五十名を取容し得る パラック院離所が独てる、中央病 パラック院離所が独てる、中央病 のでといる。

に電送出來意義込んでゐる

舊山出

來ぬ

コ

レラ禍

去らず

酒渍

料品のは調法な御進物品

龍 詰 (一三風位より)

酒(五順位まり)

葉・巻 三紙 巻 煙 草 (|五個位まで)

日本各地名産

する日本的の大家でその方面の着 たが、希楽県士は清潔の歴史に関 たが、希楽県士は清潔の歴史に関

交替博士科業者自氏を扱いて八日 満競琴物課では無総線督所修定官

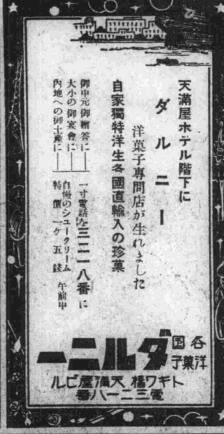
きら続く、八日の家庭では歌門院 見地から満蒙の新懐熱を懷討する 有益なものである、入場無料一般



かり ಲ

さするに足るさ感じた、彼は(に動れてぬたが、郷者には如何に動れてぬたが、郷者には如何にも皮肉であり及以て他山の石 古往今來、内閣の細ゆる暇、支那には政府あつて政府なり の君を頂き、國家の機關完成

虎疫來











ボールはたとひスポンヂでも 野球氣分は滿溢

· 簡意

醫學博士 森本辩之 大連市大山通三越降り 電話五三七〇番

修理等門 国軍咽喉科医院 **恵話三回七五番** 笛

助

(規則需要輔券二段) 番話四三 覧 集 230页 半2.00 大連市U県通か-ビル(委22571)

卷七九〇八聲 (請南橋本日) 町勢伊市連大

(V)

鐘

(338)

在乗したやうに部屋から続して、

語宴

生〇器を强大にしたるの秘訣

大連正路銀行表班

店 商 木 鈴 舗本業の味 達用側省内宮